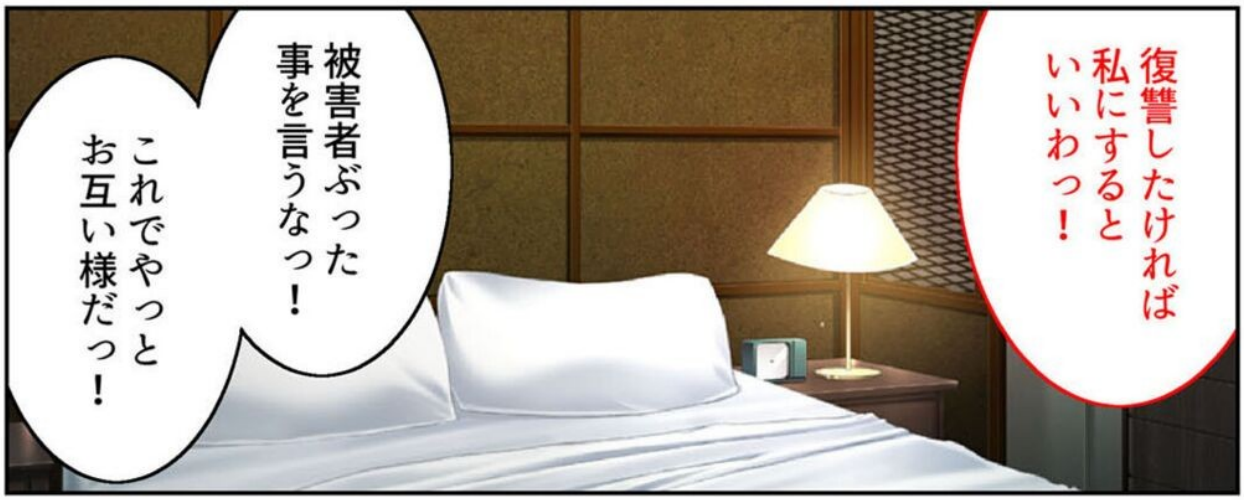
RIP-Comic
フルカラー
アマヌレ
COMIC
Amanure
Vol.2

RIP-Comic
フルカラー
欲求不満の人妻を
性処理ドレイ化！
旦那の寝取りセックス

そんなっ！
あなたこそ狂ってるじゃないっ！
うるさい！そうでもしなきゃつり合い取れないだろ！
パーン
パーン
パーン
うう…
どぶっ
はーっ
はーっ♡
分かったわ宗治さんの好きにさせてあげる


復讐したければ私にするといいわっ！
被害者ぶった事を言うなっ！
これでやっとお互い様だっ！

お前の旦那だって俺の妻を奪ったんだから！
ぐうっ…
ばっ
当たり前だろっ!?

やっぱり生ハメでないと手ぬるいっ！
ズプッ
ああっそんなっ！
ぱんぱんぱんぱん

ううっ…どうしよう
コレじゃ私…孕まされちゃうぅ！
ぐっちゅ
ぐっちゅ
ぐっちゅ

どうすれば
いいのっ？
ぶてゅっ
ぴゅーッ
あなたぁ!!

俺は意識を失うまで
真梨さんを
犯し続けた・・・
パン
パン
パン
気がつくと
真梨さんは
いなくなってた

そしてまた
仕事を早くきりあげ
この公園に来た
昨日事は
夢だったんだと・・・
淡い期待を胸にひめて
……

だけど
これが現実…
ちゅっ
ちゅぱ
ちゅぱっ

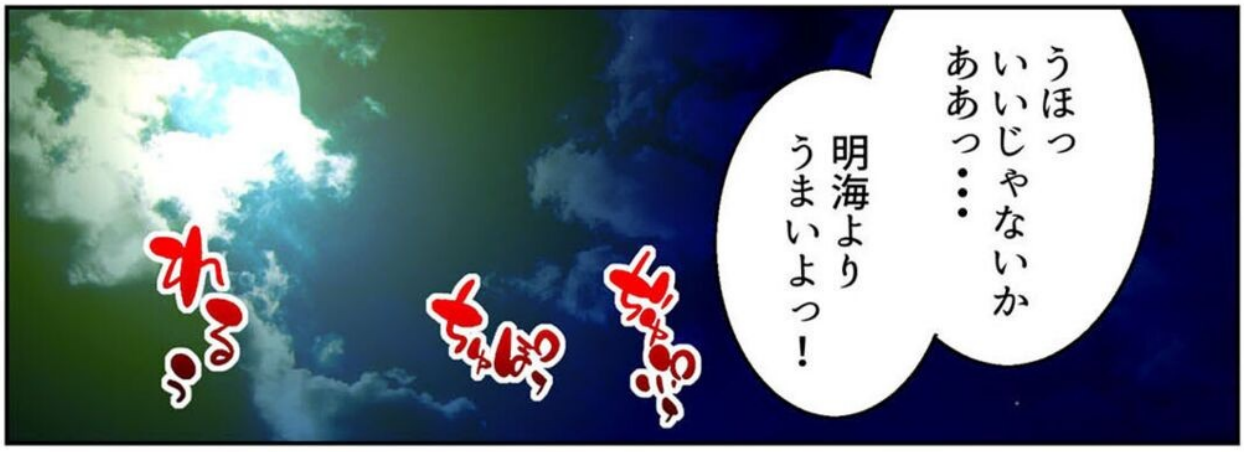
あの宗治さん…
今日もするん
ですか…？

…ああ

決まってるだろ

まずは
あいつらと同じように
しゃぶってくれ
ギー
ギー
かあ～～…

ぢゅるるっ
ぢゅるるーっ
しゅっ
しゅっ
しゅっ
むちゅ～♡


うほっ
いいじゃないか
ああっ・・・
明海より
うまいよっ！
ぢゅぷっ
ちゅぱっ
れろっ

でるっ!!
びゅるるっ!!
びゅるるっ!!

まだまだ
こんなものじゃ
ないぞ？
ううっ
今日は
変わった罰を
うけてもらおう・

あなた気はたしか？
こんな所でする
なんて・・・
クック・
いい場所だろ？
終電はほとんど人が
来なくて穴場
らしいんだよ

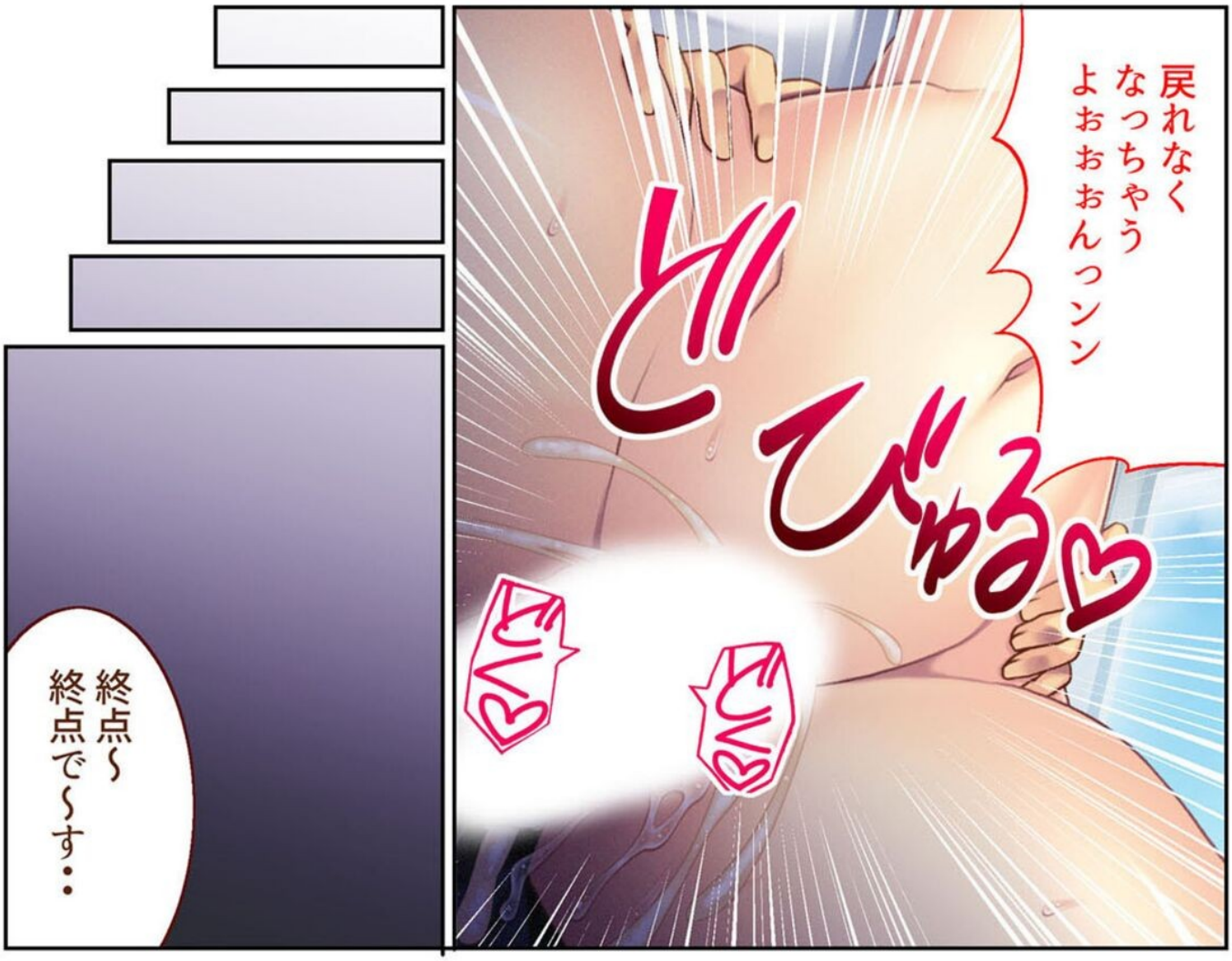
ほうら
やっぱり感じて
いるんじゃないか
もうこんなに
濡れているよ？

違う！
私は感じて
なんかっ・・・
はっはんン・
うん・・・
あんっ♪

あっ…
はアアアんン…
うほっ
大洪水っ♪
バシャァ
このまま
何回もイカせて
やるぜっ！
いやっ！
だめぇ!!
これ以上
いじられたら
私っんあっ!!
バシャマイ♡
いやあああああ
んンンっ!!

まったく君には
驚かされたよ
この歳でお漏らし
だなんて・・・
いじわるね・・・
しかも盛大に
イキまくって
たよなぁ？
排尿で
イケるなんて
淫乱すぎや
しないか？
ふふっ
それじゃあ
最後の仕上げと
いこうかっ♪
あっあああっ
あふんっ・・・
やだっ
感じすきちゃう！

だめだめだめっ！
これ以上
ズンズンしないでぇ♪
私のご主人様は
違うのにっ！
これ以上
感じちゃダメ
なのにイイイんンっ♪
ずんっ
ずんっ
ずんっ
ずんっ

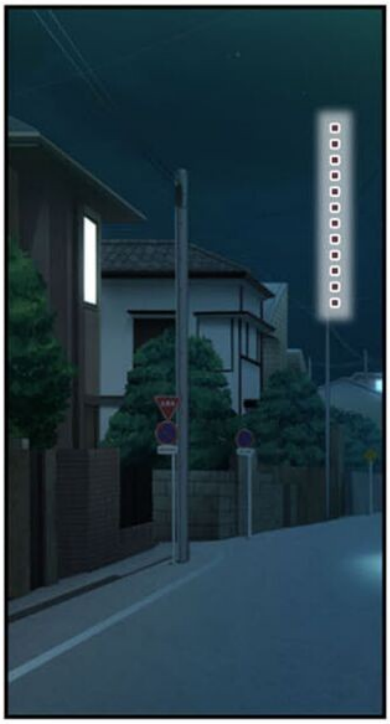

戻れなく
なっちゃう
よぉぉぉんっンン
びくびくっ♡
びくびくっ♡
びくびくっ♡
終点～
終点で～す・

あのっ・・・
宗治さん
まだするんですか？
当たり前だろ
何のために
ホテルに来たんだ！
さっさと
尻をだせっ！
ああ・・・
何てこと・・・
夫以上の
絶倫だなんて・・・
くぱぁ・・・
私・・・
本当に
壊されちゃう

まほろ
えっ…
ちょっとそっちの
穴ちがっ…
んっんん
んんんーっ!!
ずんっ
ずんっ
ずんっ
こんな事
夫にも許して
ないのにイイっ！
はぁあンンっ

ドロー
びゅっびゅっ
指ォ…
はぁぁン…
あんっ…♥
あなたに
言われたって
嬉しくないわよっ！
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
あっ…
あっ…
キュッ
よしよし
何だか素直に
なってきたね
真梨さん♪
ぐっちゅ
ぐっちゅ
ぐっちゅ
凄く可愛いよ？
おっ？電話か…
このまま出なよ
真梨さん♪
プルルルル
……

初挿入は4P!?
狙われたウブでエッチな処女JK
～背徳乱交SEXでヴァージン喪失～
RIP-Comic
フルカラー


……

ドン
わっ
痛い 痛いよ
芳貴っ……！

……彼
初めてだった？
茉希も？
そのせいかも
しれないわよ

ね 茉希
開けちゃおうよ
処女を守るのが
間違いなんてこと
言わないわ
でも そのせいで
足踏みしてたら
意味ないでしょう？

ちょうどここには男もいるんだから
は？
はぁ？？
ちゅ
痛くないように私が気持ちよくしてあげる
ややめてってば……お義母さんっ……
ちゅぷっ
大丈夫全部私に任せて茉希の乳首に吸いつけるなんて……興奮しちゃう……

はっ
ややめてぇ……
もうもういい……
もういいからぁ……
はぁ
はぁんんっ……
びく
ちゅ
ちゅぱっ♥
……ふふ 敏感ね
さすがだわ
こんなにエッチな
身体してるのに
もったいないわよ？
ややだぁ……
ああぁんっ
ビクッ
やめて
やめてぇ……
もうやだぁ……
ビクン♥
本当に？
やめてもいいの
茉希？
……
じん

もしまた同じことになったらどうするつもり？
彼氏にまたつらい思いをさせたいわけじゃないでしょう
……
ぐいっ
いくぞ
ひうっ……！
ズプッ
激しくしちゃダメよ？まだね
んんぐっ……
あはぁ……
んんっ……
ヒク
ヒク

はっ
ちゅう
こんなの……
びく
芳貴の時は痛くて
たまらなかったのに
いいわよ
強めに動かして
あげて
はぁっ
どく

あっ
ゴポッ
あぁあああああ
あああああぁぁあっ！

トロ…
はぁはぁ……
わ私……
はぁ
気持ちよかった
すごく
はぁ

でも——
こんなことに
なるなら
ごめんね
あの時
芳貴
耐えていれば……

じゃあ
また明日
バイバイ
……

はぁ……
芳貴と
恋人になって
すべてがうまくいく
はずなのに……
芳貴に
本当のことを
告げれば
楽になれるの？

ま～き～ちゃん
キュ♥
スルッ
ちょっ ちょっと……
んんんっ やめてってば……
たぷんっ

若いっていいわよね

このなめらかな肌の触り心地も
張っているおっぱいも
すす…
くちゅ
初々しく閉じたここも
まだまだ経験が浅くてきれいよね

そんなに羨むなら
お義母さんも
お父さん一筋で
いけばいいだけでしょ
だって私……
すぐ欲求不満に
なっちゃうん
だもの……
茉希だって
欲求がたまるの
嫌でしょ？
わ
私は別に……
正直に
なりなさい
ほぉら……
たぷっ
んっ はぁ……
んんっ……
ムニッ
ここんなこと
するために
わざわざ
来たの……？
くちゅ♡

あら
冷たいのね
茉希のことが
気がかりで
様子を見にきた
だけなのに

！

連れ子といえど
娘だもの
なにがあったかの
判断くらいは
つけられるわよ

いいい話を
したい　ここの手を
なら……　どうにかして
からにしてっ
むにー

きゅう
ねぇ茉希
難しく
考え過ぎてない？
その彼が
最初で最後の
恋人なの？
あっ
好きだって気持ち
自分に無理強い
してない？
はぁ
もう少し
気持ちを楽に
すればいいと
思うわよ

……そ そう言う
お義母さんは
どうなのよっ
夫のことは
好きよ
でも 性欲は別
たまってるものは
解消しないと
キュゥ♥
無理に貞操観念を
もつことがいいとは
言えないもの
んっ……
はぁんん……
ややだぁ……
グチュ
気持ちいい？
……

気持ちいいなら
気持ちいいって
言えばいいのに
きゃ
くちゅ
んっ はぁ……
あっ あんっ……
やだぁ……

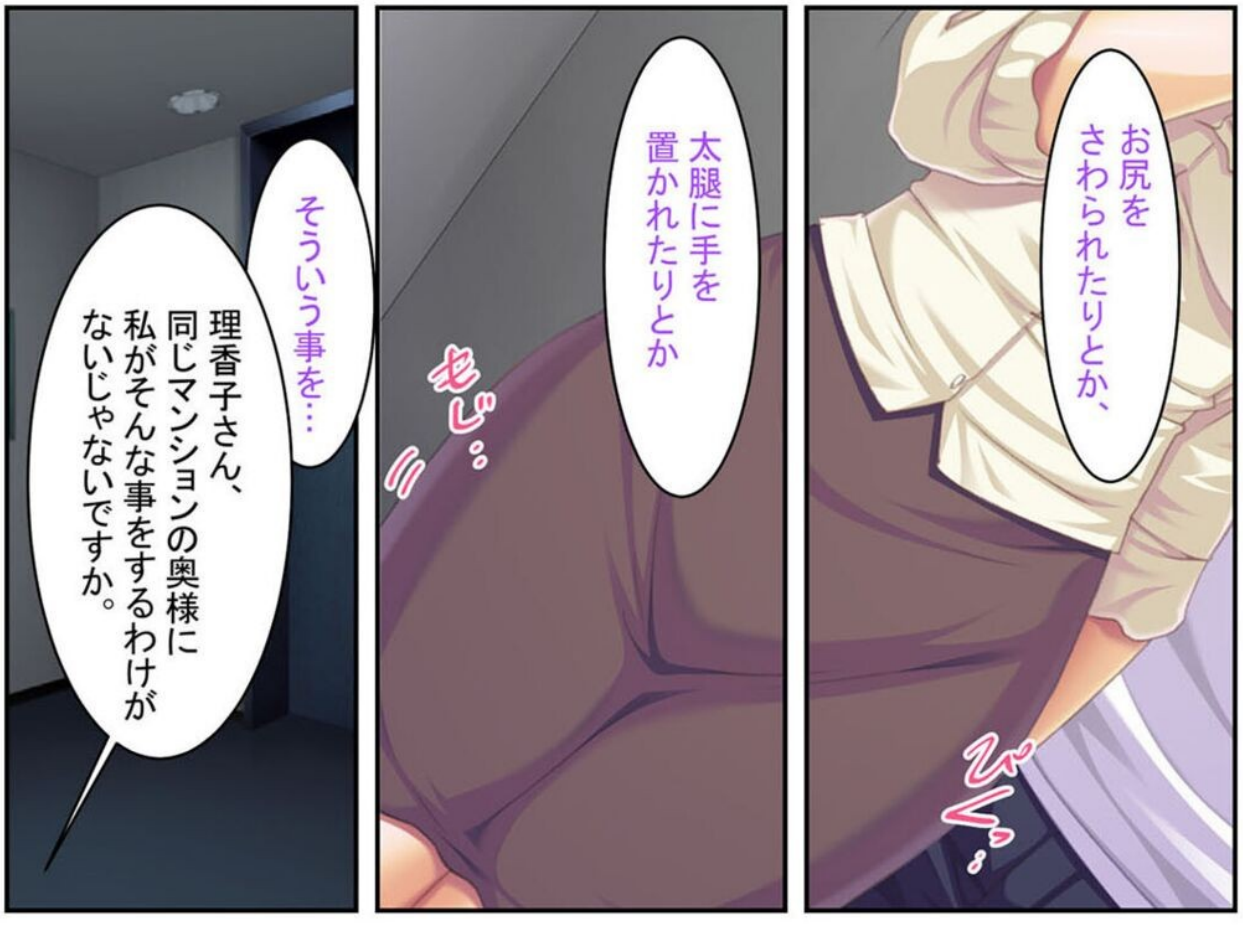
エッチね 茉希
そんなに腰を
動かしたりして
ムニッ
違う 違うっ……
んっ はぁ あっ！
あぁんっ！
アソコを
もっともっと
かき混ぜられたい
のよね？
くちゅ
違っ……
んっ あぁ
あぁんっ！
ぬぷっ

イきそう？
いいわよ
茉希
イッちゃいなさい
はぁんっ
あぁぁ……
あんっ！
ぺろっ
ぺろんっ
あぁんっ！
ダメぇ ダメぇ……
ぺろんっ
ぺろっ
あああああああああ
あああああああぁぁっ……！
クチュ
クチュ
イッちゃう……
あ あぁぁぁ……

卑猥な町内会の裏事情
ハメられた団地妻たち
RIP-Comic
フルカラー

眼鏡の美人妻
「北原理香子」
……
由美さん、
自治会長に
変な事をされなかった？

…あ…
おぢ…
別に……
そんなことは……


お尻を
さわられたりとか、
太腿に手を
置かれたりとか
そういう事を…
理香子さん、
同じマンションの奥様に
私がそんな事をするわけが
ないじゃないですか。

自治会長には聞いていません。
私は由美さんに聞いているんです

わたしは…っ
会長さんに……

変なことは……
されて、いません……。
……

カッ カッ カッ

……。

「北原理香子」…
好き放題言ってくれますね。
いいでしょう
近々、私のものにしてあげますから。
楽しみにしていてくださいね

一週間後

ピンポーン

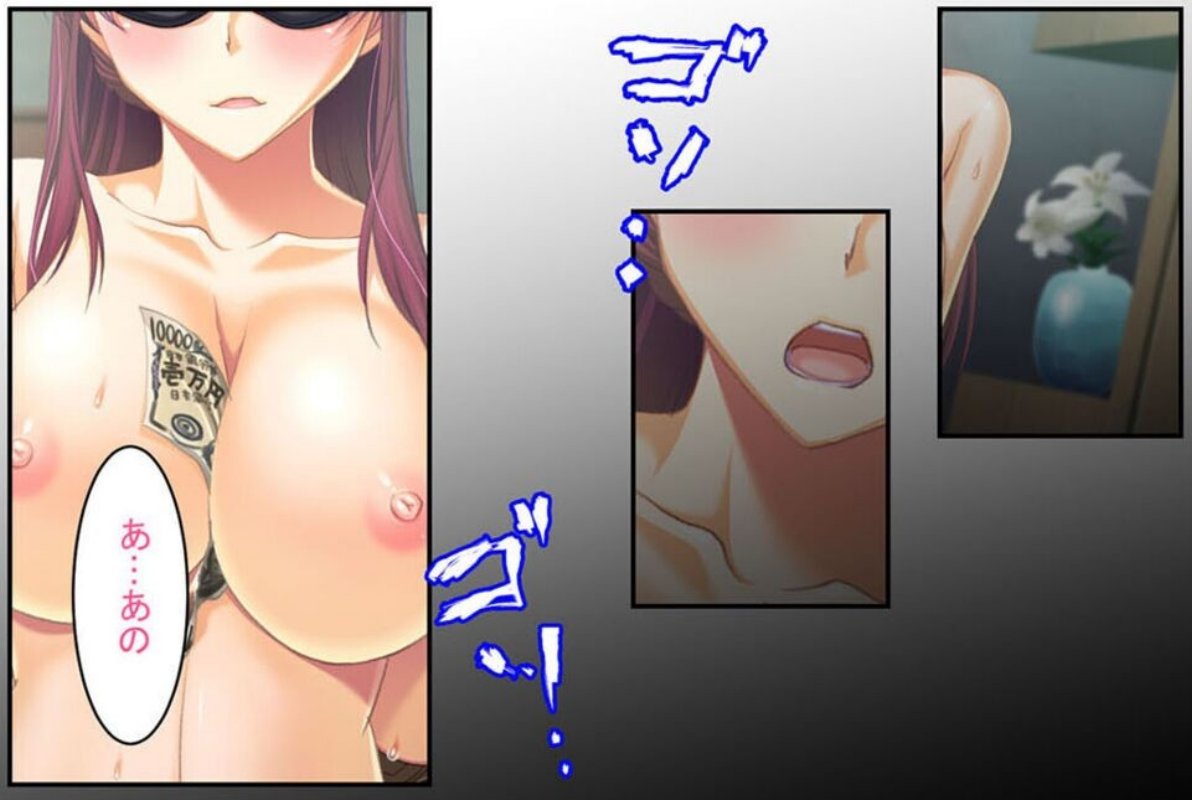
ようこそ、
いらっしゃい。
…どういった……
ご用でしょうか……

奥さん、
わかっていらっしゃるんでしょ？
…ところで、
お子様はどうなさいました？

ご近所に……
預けてきました

そうですか。
用意が良いんですね。
ちがっ
違いますっ…
では、早速
始めるとしましょう。
ゾクッ…
……っ

…はい…。
わかりました…


ゴソ…
ゴ…！
壱万円
あ…あの

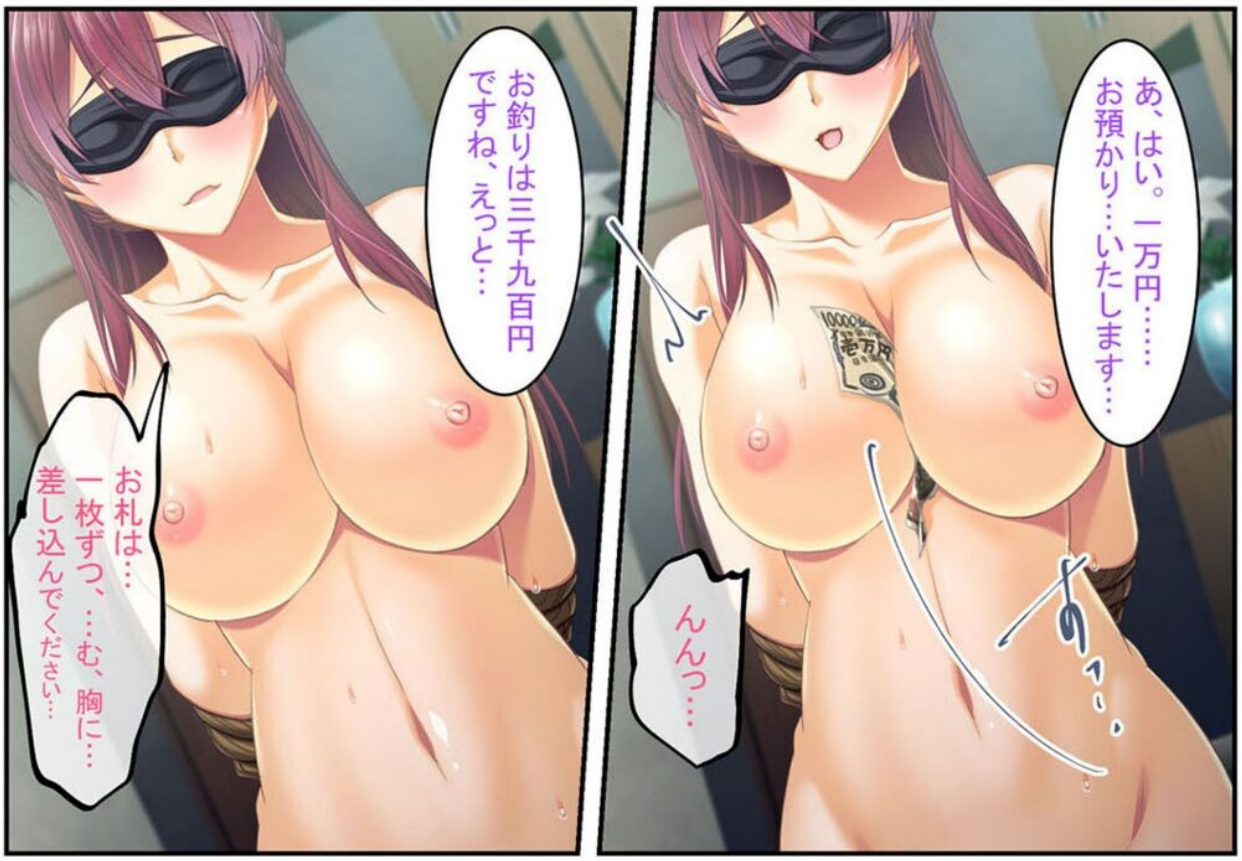
いいですねぇ、
大変宜しいです。
いやらしい若妻の身体に
ぴったりの恰好ですね
もみ〜ん
おおっと…

そう言えば今日は
集金日でした。
由美さん。
応対に出てください。
勿論その姿のまま…。

すみません、
集金です！。
そっそんな事…！

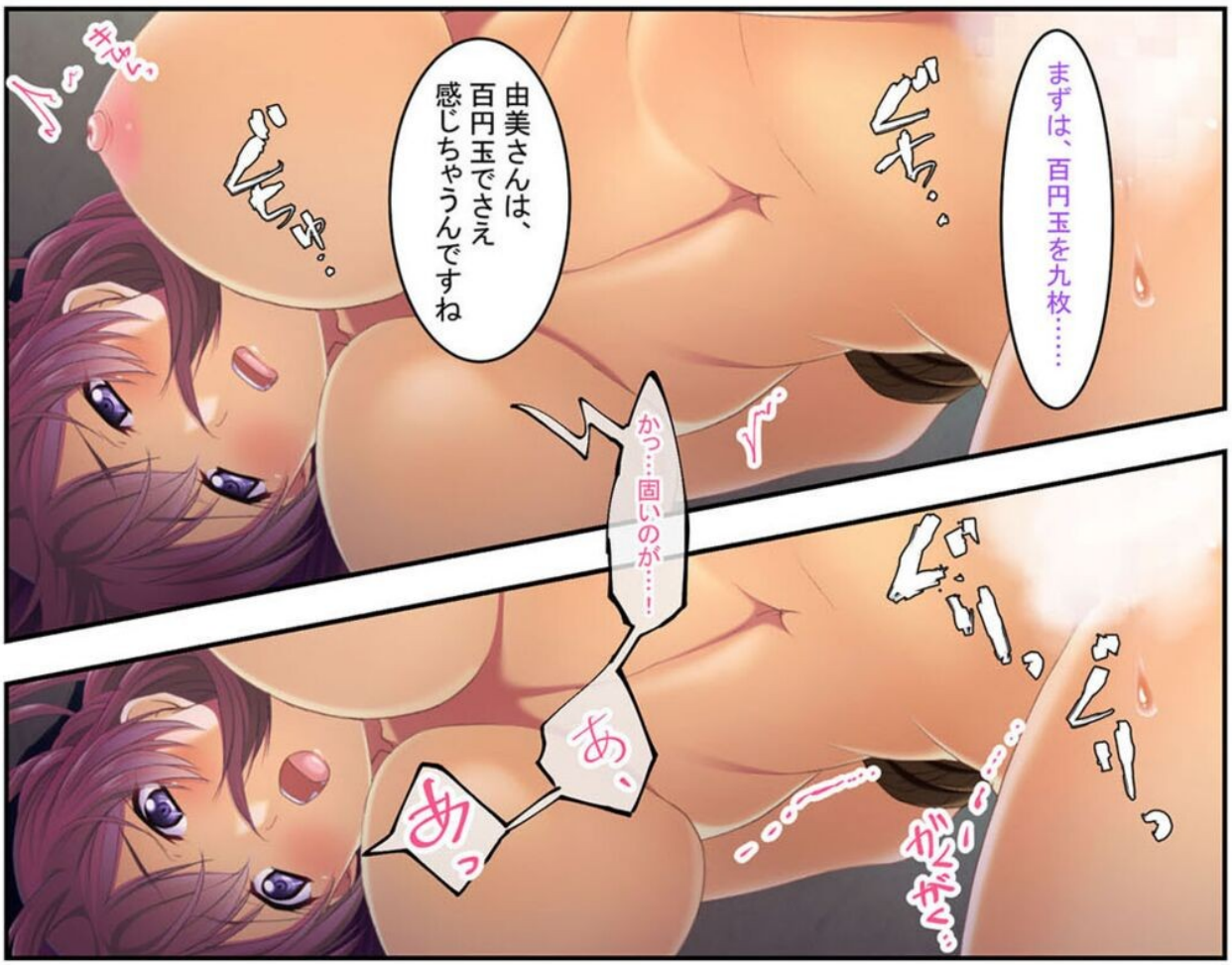
どうぞお入りください。
失礼いたします
あっ…！

えっ…？！
あ…はぁ……？
キッ
ド
ど、どうしたんですか、その格好は……
しゅ、主人の……命令で……
理香子さんだ…っ
気に……なさらないでください
集金……お疲れ様です……
そ、そうですか……。
た、大変ですね……
と、取りあえず……集金を……？
その…
…む、胸に…


あ、はい。一万円……お預かり…いたします…
んんっ…
お釣りは三千九百円ですね、えっと…
お札は…一枚ずつ、…む、胸に…差し込んでください…

んあぁっ…♡
あ、あの…大丈夫ですか？
ぴ、ぴぃ…
大丈夫です……
視線を封じられているため、他の感覚が鋭敏になっている。失われた視覚を補うために、触覚が増幅されているのだ。
あっ…♡
カサ…カサ…
ひぃっ♡
ヤダ…
んんっ♡
あの…
硬貨のおつりはどうしましょう…？

由美さんのあそこに入れてあげてください。
！！
会長…？！由美さん…？！
ほら、早くしないと由美さんがかわいそうですよ？
そんな…
むず…
むず…
理香子さんっ…ごめんなさい、私っ…
お願いします…早く…っ
理香子さんは由美さんの味方なのでしょう？
わ…わかったわ、今回だけですからね…
どうゆう事よ…っ！？
ふふっ由美さん…良かったですねぇ
……っ♡


まずは、百円玉を九枚……
由美さんは、百円玉でさえ感じちゃうんですね
かっ…固いのが…！
あ、あっ

だめっ…え、んはあぁぁぁ…！
ふふっ
これだけで気をやってしまいましたか…。

さて…理香子さん
なっ何よ…
あなたを
お呼びした理由は
他でもありません。
これを見てください。
はっ…はァ？！

夜中にゴミを出していましたね？
ウチのマンションでは、禁止の筈。
申し訳ありませんが、中身を確認
させて頂きましたよ…。
まさかこんなに立派なバ●ブを
捨てていらっしゃるとは…。
皆様が知ったら、どう
思われるか、わかりますね？
そんなの…私だって
証拠があるわけ…

ああ…、そんなの
簡単な方法で
わかりますよ。
これが、あなたに
すんなりフィット
するか…確かめれば
すむ事です。
あっ…！
ちょっと…
やめてよ、変態！

はぁあぁあ…！
このっ…嫌！
自治会長なんかっ…っ
辞めさせてやるっ…
思った通りですね。
このバ●ブ、
奥さんのあそこに
ぴったりじゃないですか
んうう……
んっ、んくぅ……
こんなことをして……！
ただで済むと、
思わないでよ…
…わかったの…
ならっ…はやく
抜きなさいよ…！
それは、これが貴女のものと
認めるという事ですね？
んううっ…
ううっ…っ！

嫌がるナースにハメ放題！
性欲処理専門クリニック
RIP-Comic
フルカラー

もう我慢ならんッ！
ヤらせろオッ！
早瀬ッ！
ドサッ
イヤアアー――…アアッ！
やぁあ――…だぁあッ！
ヤらせろオオ…ッ！
はぁ
ビクン
ビクン
うっ
ハァハァ
ゴポッ
ゴポッ
はぁ
はぁ

憎らしくも
可愛いお前と！
交尾したくて
交尾したくて！
ずっと我慢して
いたのだッ！
はぁ。すりすり
ニュッ
ニュッ
うっ
はぁっ
はぁっ

いやアアー…アッ!!
もう許してエエ…
わたしいい…ッ！
ビリッ
ビリッ
ビリリ

これからは私の肉棒がハメられていないと落ち着かないぐらいにさせてやるわッ！
はぁ
ズオッ
あおっ
はぁ
ひいいい…ッ!?
いやあああああああッ!!
ずぽり
やったぞオオ…ッ！
ついに早瀬とオオ…ッ！
セッ●ス出来たッ!!
はぁ
あああっ

やっぱり嫌ァ――ッ！
イヤッイヤッ！
大嫌いッ！
大っ嫌いなのにッ！
大竹先生とセッ●スだなんて考えられないッ！
嫌…ッ!!
はぁ
ヌポ
ヌポ
はぁんっ
はぁ
あっ
ぬはぁぁ～…ッ！
柔らかいッ！
気持ちいいぞオッ！
ヌポ
やぁっ！
いやっ！駄目っ！
動かしちゃ駄目エ…!!
んあぁ
あっ

フハハッ！
ざまぁみろッ！
嫌いな上司とのセッ●スで
気持ち良くなってしまえッ！
嫌ッ！
嫌いな人で
気持ち良くなんか！
なりたくなぁあい…ッ！
あふぅんっ！
駄目っ！
駄目エエ…！
動かさないでエエ…！
夫以外では
感じたくないんですッ！
夫の優しい
ペ●スがいいのオ…ッ！
言ったなッ！
ズケズケと…ッ!!

ひゃうんッ!?
あひゃあああッ!?
気持…ッ!
いやぁんッ!
もっとかッ!
早瀬エエッ!
大竹先生なんかで
気持ち良くなっちゃ
駄目エエ――ッ!
くぬうッ!
いやあああああ
あああああぁぁぁぁあッ!!
中にいいッ!?
早瀬エエ…ッ!
ここまで中●し
されたのだから!
もう私からは
逃れられないぞ!
可愛い奴めエエ…ッ!
大竹先生…
ひ…酷い…
これから先も
存分に中●し
してやる!
これでお前は
私のモノだ!
ふはははは――…ッ!

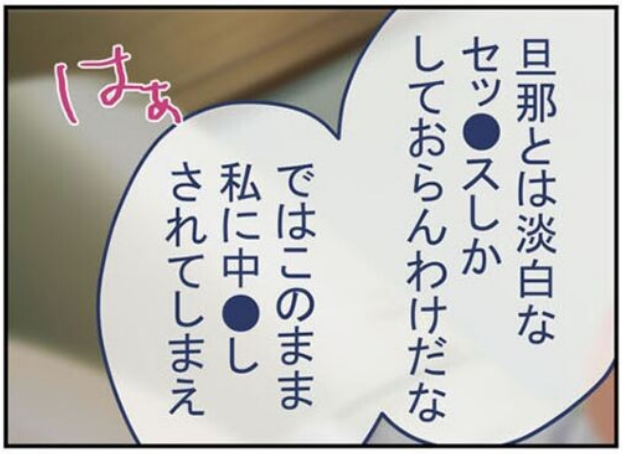
はぁ
もう…離れてください
これで満足されたでしょう？
とり
んはぁ
ヒク
はぁ
たかが一発のセッ●スで
解放する筈が無かろう
私のモノになった以上は
毎日毎時間が
セッ●ス三昧だぞ
嘘…
なっなんて最低な人…
あっ
はぁ
私の性欲は
底無しだ
さぁ今度は
私の上に座れ
あっ!!
大竹先生の…
さっきよりも…
たくましい
はぅぅ
ビクビクン
何を驚いている
私をそこまで
見縊っていたのか？

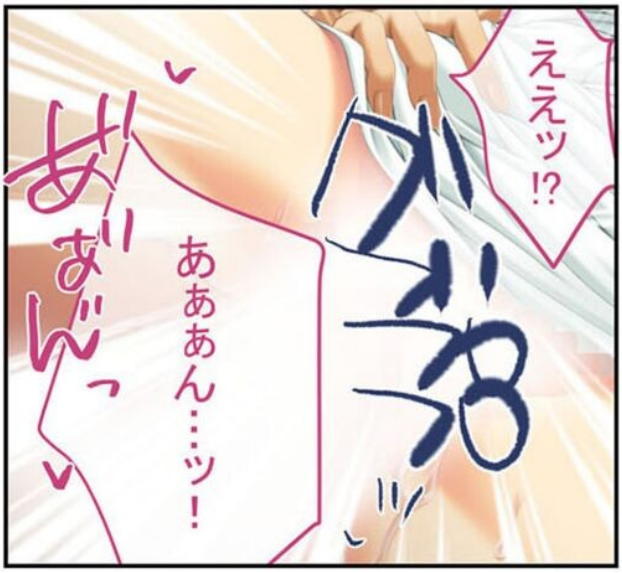
うやっ!?
ニュププ
うはぁ～～…
また入ったぞぉ～…
はぁあぁぁん～…
あふぅぅ～…っ!
早瀬～…
お前も随分と
気持ち良さそうだな
違っ!
大竹先生
私は人妻なんですよ…
夫以外とこんな事…
二度も三度も遭っては
いけない事なんです
ほぉ…それで?
人妻になってからは
何回ぐらい
中●しをされたんだ?

そんなのは答えられません！
聞かれた事には答えろ

うぅ…！
仕事が忙しくて…
結婚初夜の時ぐらいしか
その…
中に出された
経験はありません

なにぃ!?
それは確か3年ぐらい
前の話だろう！
互いに忙しい
身ですから…
まぁ…って
何でそんなことを
先生に話さなきゃ
いけないんですか!?


旦那とは淡白な
セッ●スしか
しておらんわけだな
ではこのまま
私に中●し
されてしまえ


ええッ!?
あぁぁん…ッ！

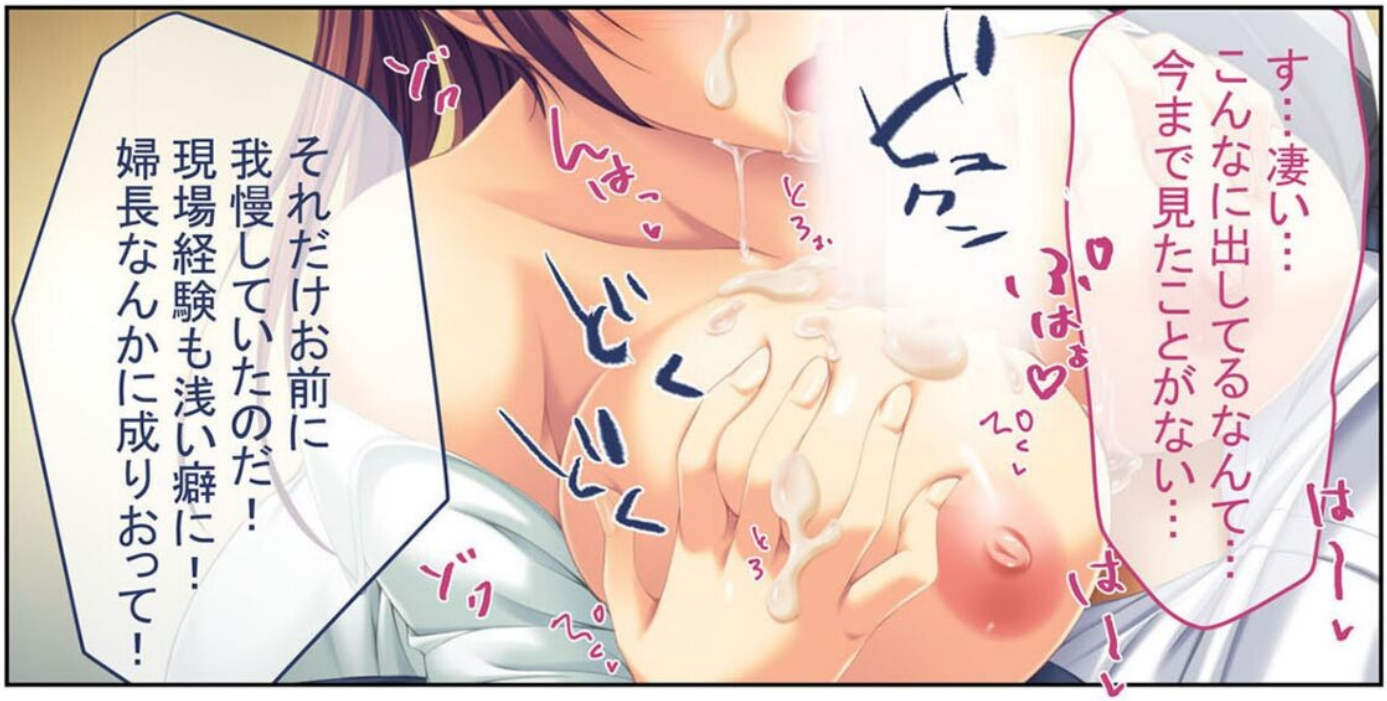
先生っ！そんなにっ！
激しくされたらっ！
また私っ！
イッてしまうか？
好きモノめ
大竹先生が！
しつこくセッ●スして
くるせいでしょおお…ッ！
何でも人のせいにして
自分を守ろうとする
愚か者が！
嫌いな私に快楽負けしろッ！
拒絶と快感に揺さ振られながら！
私の性奴隷に
成り下がってしまえッ！
やんッ！許してッ！
もう許して
くださあああいッ！
ンンウウウウウンッ！
迸りが噴き出してくるうッ！
子宮の中があぁ…ッ！

昨夜の続きを…
フフフッ！
今日はどんな仕打ちを
与えてやるべきか
早瀬君
大竹…副院長…
今日は
その豊満な乳房で
奉仕して貰おうか
早瀬君
たぷん
たぷん
こんな場所で!?
しかも真っ昼間じゃ
ありませんか！
今日は日曜だから
大丈夫だろ
大竹先生…！
貴方は本当に最低です！
気が触れている
としか思えない…！

いいから
やりたまえ…
肉棒の先端も
咥え舐めろ

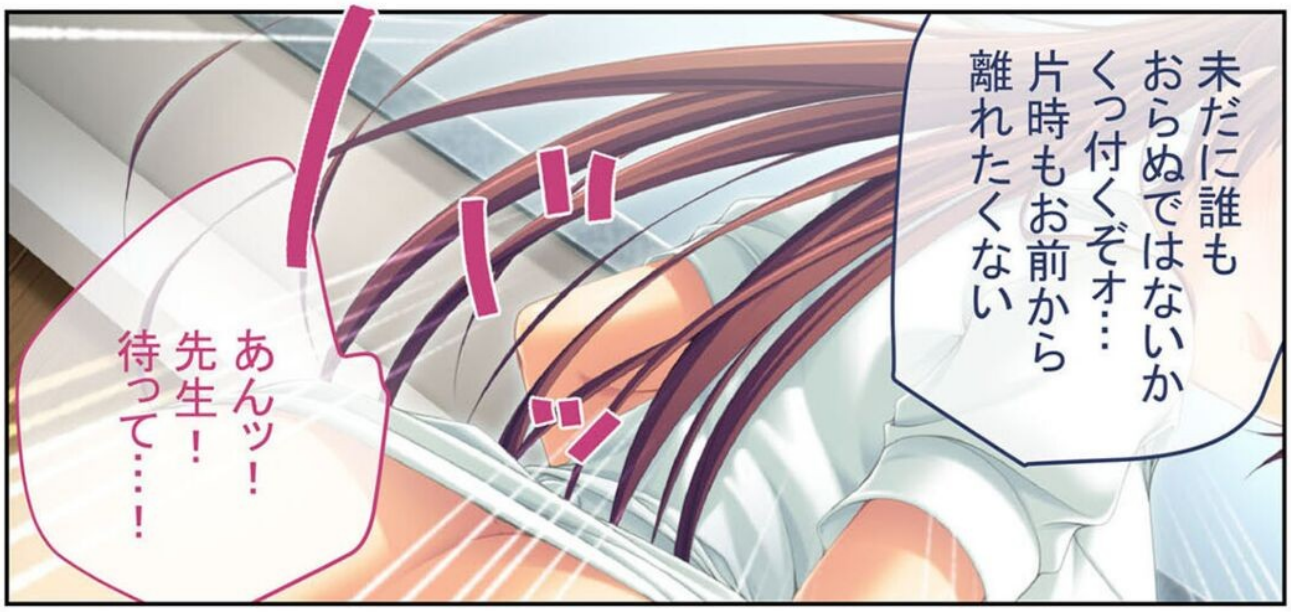
おぉ…ほぉ～…
そこをもっと舌で
レロレロしろ…
あろあろあろ…ッ！
ちゅぶるっ！
あろあろあろ…ッ！

いいぞ…！
もっと烈しく！
唾液を亀頭に塗りたくれ！
んくッ！
早瀬エエエ――ッ!!
ぶはあっ!?
やぁあ…ん…！


す…凄い…
こんなに出してるなんて…
今まで見たことがない…
それだけお前に
我慢していたのだ！
現場経験も浅い癖に！
婦長なんかに成りおって！

あまつさえ私に楯突き！
しかも可愛い容姿で
いやらしい肉付き！
そんなお前に
我慢していたのだ！
もっ…！
申し訳…ありません…
すいませんでした

ちょッ!?
先生ッ！
これだけ出したのだから
もう満足でしょう!?
人に見つかっちゃいますッ！

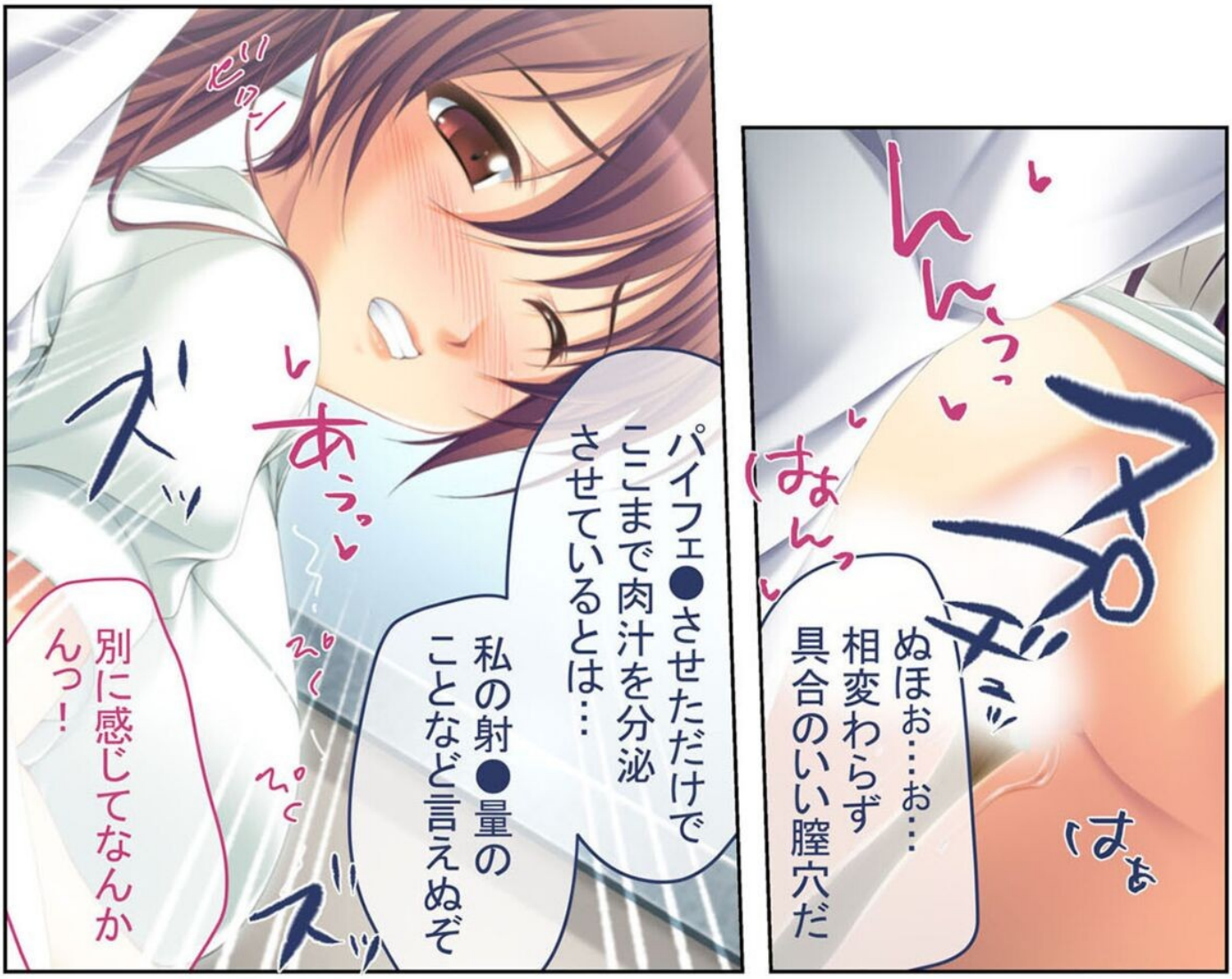

未だに誰も
おらぬではないか
くっ付くぞオ…
片時もお前から
離れたくない
あんッ！
先生！
待って…！

もぞ
もぞ
に…逃げられないことは
分かっていますから…
落ち着いてください

では何故
おっ●いを
隠している？
ヒクッ
いつ誰が来ても
怪しまれないように
する為ですよ…

ほぉ…しかし
なんて可愛いお尻だ
こんなに可愛いお尻を
向けられては
男ならば間違いなく
獣と化するだろう
ぷくん
ヒク
ヒク
とろ
とろ
ぷるん

何だ？
挑発しているのか？
歳甲斐もなく女性に
飢えた大竹先生が
不覚にも可哀想に
思えてきたんです
もう…
好きにすれば
いいじゃないですか
ぷりっ

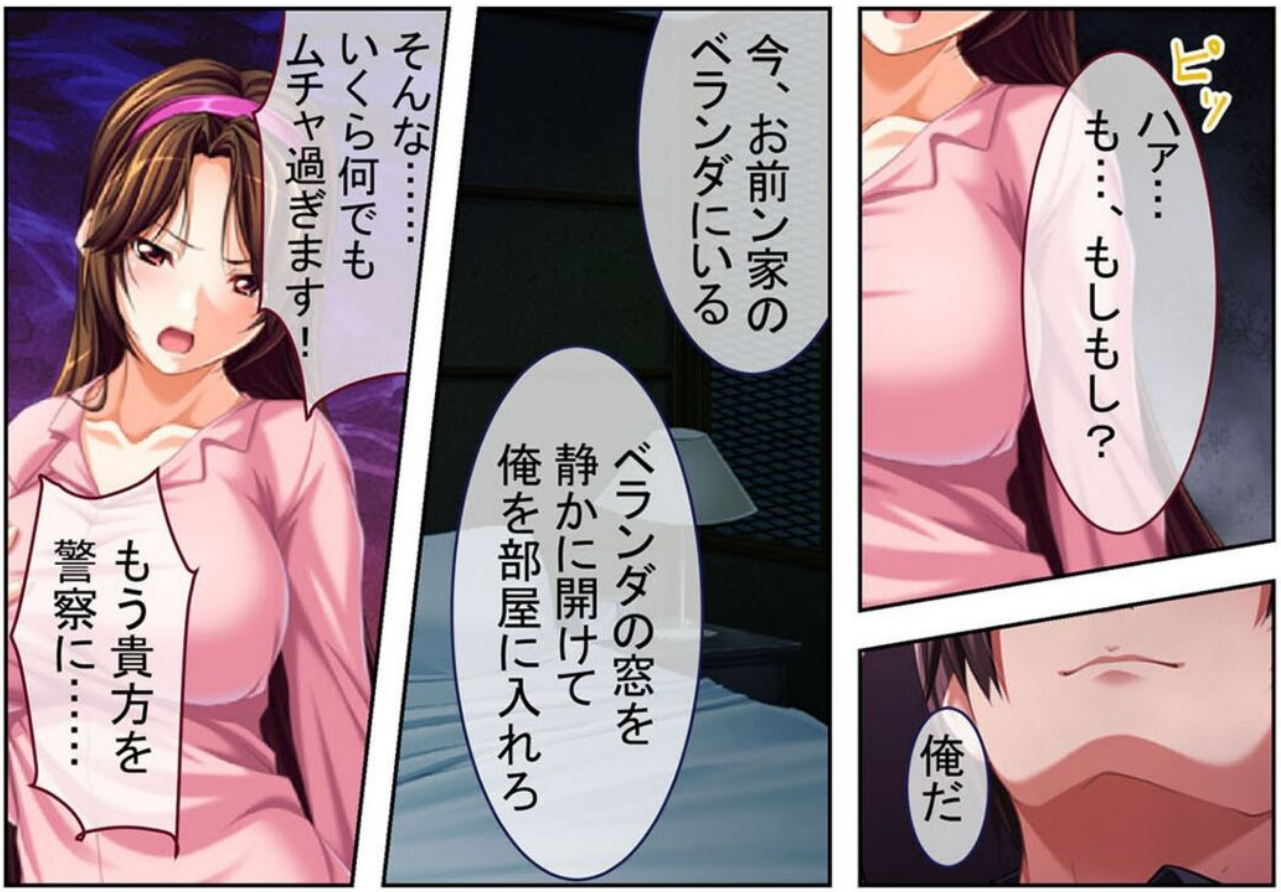

ぬほぉ…お…
相変わらず
具合のいい膣穴だ
パイフェ●させただけで
ここまで肉汁を分泌
させているとは…
私の射●量の
ことなど言えぬぞ
別に感じてなんか
んっ！

あぁんっ
なんだ？
今の艶声は？
ですからぁ…
べ…別に…
感じてなんか…
フッ！
お前らしいといえば
お前らしいがな
どれもこれも…
無駄な努力！

ひゃあうっ！
あぁんっ
ピクッ
ピクッ
簡単に快楽負けする癖にッ！そらッ！
あっ
やぁあ…ッ！
本当はこれが欲しかったんだろうが！いい加減に認めろ！
はうぅんっ
ピクッ
そんな事は…あんっ!?やぁんッ！
あっ
あんっ
——そうかならばもういい
今回はこれで終わりだ
きゅうぅぅぅ
ニュルッ
ぺちん
ぺちん
ええっ!?

孕ませ痴漢電車
ナマイキ人妻を性処理ドレイ化！
RIP-Comic
フルカラー

明日のことを
考えただけで恐い
これから先の
日々が恐い……
こんなに不安
だらけなのに……
ハァ…
ハァ…
ん…
んん…
思い出すのは
今朝の
セックスばかり
んふぅ…、はぁん…
あはぁん…、
やぁん…
はぁ…
むにっ
たぷん
くちゅっ
くちっ
んっ…
あっ
あぁ…
ハァア…
むにぃっ
私は……
何てことをしているの……
ヴーッ
あの人から……
電話……!!
ヴーッ


ピッ
ハァ…
も…、もしもし？
俺だ
今、お前ン家の
ベランダにいる
ベランダの窓を
静かに開けて
俺を部屋に入れろ
そんな……
いくら何でも
ムチャ過ぎます！
もう貴方を
警察に……

お前
写真の存在を
忘れたのか？
インターネットに
アップしてしまえば
お前は一気に
有名人になっちまうぜ

そんな……

勝てない……
この人に……
拒めない

私に破滅が
待っているのは
――確実
……今
開けます
……おっと
騒ぐなよ
スリルをゆっくりと
愉しみ合おうな
あんっ
んっ、んっ…
んはぁ…
はぁん…
どうして……
こんなことまで……
ぬちゅっ
くちゅっ
むにぃっ
むに
あっ…
んっ
やだっ……
喋らないでよ…
ハァ…ハァン…
お願いだから
忠弘さん……
……目を
覚まさないで
くちっ
くちゅっ
はぁ
はっ
はぁ…
あぁあ…
ぬぷぷっ…
ぬぷぷっ…
あぁ…！
ちゅぷっ
にゅぷっ…

お前の緊張がスゲェ伝わってくるぜ
ハァ…ハァ…膣ヒダの窄まり具合
便所や電車内とは訳が違う……
ちゅっ
ぬぷっ
にゅぷっ
ハァァ…！はぁぁん…ッ！
あっあぁ……
ハァ…、ハァ！
むにっ
たぷん

フッ！抵抗しないのか？
ハァ…ハァ…！
はぁ
はぁ

抵抗？なんで……？
抵抗する気力なんかとっくに失ってるわ
んっ……はぁ……
はぁ

そうさせたのは……貴方でしょう！
啓司さん…ッ！
ああそうだなァ
ちゅっ
ぐちゅっ
みっ
んっ
ムニッ
ムギュッ

ですから……
忠弘さんが起きて
しまったら…
貴方が…
責任を取って
ください……！
ハア…ハア！
はぁっ…
むにっ
いいぜ？
全部の責任を
取ってやるよ
嘘……
でしょう…!?
なんて頼もしい
返事なの……!?
どくん
まずは最初の
契りを交わしてやるぜ！
中出ししてやろう！
ちゅぷっ
忠弘さん……
なんて……
ずっずっ
ぬぷぷぷぷ…
あぁああ
あァ…ッ
ハアァ――…！
はぁあん…ッ！
もう……
私は……
んっ
ムギュ
ムギュ
イクッ！
イっちゃう！
ぢゅぽっ
にゅぷ
にゅぷっ
ぬぷぷっ
おうっ！
旦那の前で
イっちまえよ！

他の人でこれ以上の快感を得たことがあるかなんて思い出せない……
あぁああ
あァ…ッ!?
ハァァ――…!
じゅぷっ
じゅぽ
にゅぷっ
気持ちいいッ!
おっ
はっ
今は、この人の!
気持ちいいのォ…ッ!
啓司さんの精子の感触が!絶対的に気持ちいい!
おっ
ぬふうッ!
うッ! くふうッ!
ムギュッ
ビュルルルッ
ビュルルッ
あはぁあ――…ッ!
啓司さぁぁんッ!
あひゃあああァ――…ッ!?
ハァッ! あはァ!
中に! 中にいい――…ッ!
ぴゅるるっ
ビュウッ
ぷしゃあああ
お腹が重たい!
ぐるるるぅ…って!
啓司さんの精子渦巻いてる…ッ!
びくっ
ドクッ
どぷんっ…
びくっ
ハッ
漏らしやがった
ビクッ
ビクッ
……言われなくとも
お前を地獄に堕とした責任はとってやるよ!

ガタン
ゴトン

こ
これって……
ガタン
喜べ
更なる刺激で
慰めてやろう

けれど……
ガヤ
ガヤ
ガタン
これはもう
痴漢を通り越して
いる行為です……！
ゴトン
貴方は
私をどこまで
辱める気……

……！
ズラッ
安心しろ
嘘……
でしょ…!?
お前を肉欲地獄に
突き落とすつもりだ
責任持って
ビリビリッ
ビリッ
ヒィイ…ッ!?
ぁ…ぉっ

服が…
お洋服をどうして
くれるんですか

気にするな
それよりもう
濡れているじゃないか
じゅわぁぁ
嘘……
なんで……
いやぁぁん…
やぁ…ぁ…
うぅ…！
どくんっ

ここまでの
辱めなんか
望んで
ないのに……
うぅ…
ハァ…
おっと
まだ布切れが残っていたな
ヒラリッ
ひゃあアア…!?

カシャ
おおっ!!
カシャ

いろんな人に
見られちゃって
てる……
パシャッ

見物客も
喜んでいる
ようだぞ
うぅ…、ハァ…
ハァ…ン…
んんぅ…

さて
ここでお前に
プレゼントだ
……？
喜べ
特上のバイブだぜ
ヴィィィィーーーン
にゅぷっ
ぷぷぷっ
うひゃうッ！？
やァァ――…ッ！！
びくっ
びくっ
欲しかったんだろ？
こんな状況でも
肉穴に挿れて欲しかったんだよな？
ぬぬちゅっ
ヴィィィィィィーーーン
ぐちゅっ
びくっ
ひゃうううッ!?
うはぁぁ…ァ！
おおっ
おっ
ひゃあああ…ッ!?
許してエ…ッ！
答えろよオオ…！
びくっ
ああ…ァァ…ッ!?
強烈過ぎ
よオオ…ッ!!

オラ！
欲しかった
んだろォ！こんな状況でも
肉穴に挿れて
欲しかった
んだろォ…ッ！
欲しかったァア…！
あっ
この刺激いい…ッ！
欲しかったん
ですぅう…ッ！
私、なんて
恥ずかしいことを
言っているの……
はあっ
はっ

旦那とどっちが
気持ちいい！
ああッ!?
忠弘さん
なんかよりも
こっちのバイブが
気持ちいいッ！
ああァア…ッ！
ヴヴヴヴーン
びくっ
きゅうっ
気持ちいい…ッ！
気持ちいいのォ…ッ！
でも……！
もう何もかも
抑えられない
おあっ
イっちゃう
ううう……！
ビクッ
びくっ

見られ
ちゃった……
はあ
裸に剥かれて
バイブで
イっちゃうところ

カシャ
はぁっ
たくさんの人に
見られちゃったぁ……
パシャ

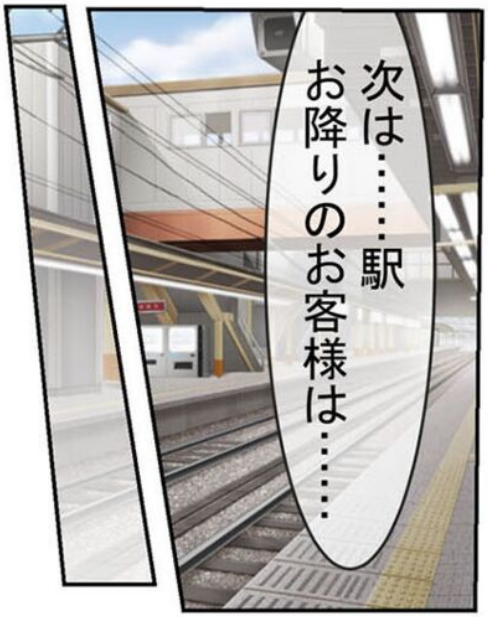
次はこっちだ
すりっ
……!?
お尻に
手が……!?

これをお前に使って欲しいらしい
入れるぞ
!?
それってまさか――
ぬぷっ
やめて……っ!!
ひゃぐうう――……ッ!?
ぬうう…ッ!
ぬぷっ
つぷっ
うぬぬ…ッ!
ぬぷっ…
つぷっ
お尻の穴は…
物を挿れる諸所じゃ…
挿れる場所じゃなく出す場所だもんな
ふはは…ッ!
んくぅ…ッ!
そぉ～らぁ…
嫌だやめてと抜かしていた割に…
随分感じてきたようじゃないかん～?
んくうっ!
いやぁあ…いやぁあ…!
くちゅっ
ごりっ
ぬぷっ

そんなことない…
とっくに公衆の面前で醜態を晒しているんだ
マゾらしくおとなしく俺たちの餌食になるがいい
そんな……！やだぁあ…
いやぁあ…いやぁあ…！
パシャ
ぬぽっ
ぬぷっ
ごりゅっ
カシャッ
あぁっ
んくうっ！
あふぅ…
はぁ…
くふぅ……やぁあん！

ああ……恥ずかしい恰好
啓司さんの仲間に撮られてる……

んはぁっ！
はぁっ
んぅ……！
私、この人たちのえっちなおもちゃにされちゃった……
はぁぁ
ぬぽっ
ぬぽぽっ
怜香。そろそろ次の駅に着くコッチへ来い


次は……駅お降りのお客様は……

RIP-Comic
フルカラー
私のアソコに挿れて…？
義理娘からの逆寝取り！
熱々みるく注入中！

パパぁ…
っぁんん…
お尻もぉ…
お股だけじゃ
足りないよぉ…

はぁん♡
お尻も…？
三咲には舐めるどころか
触ることすら
強く拒絶された場所だ…

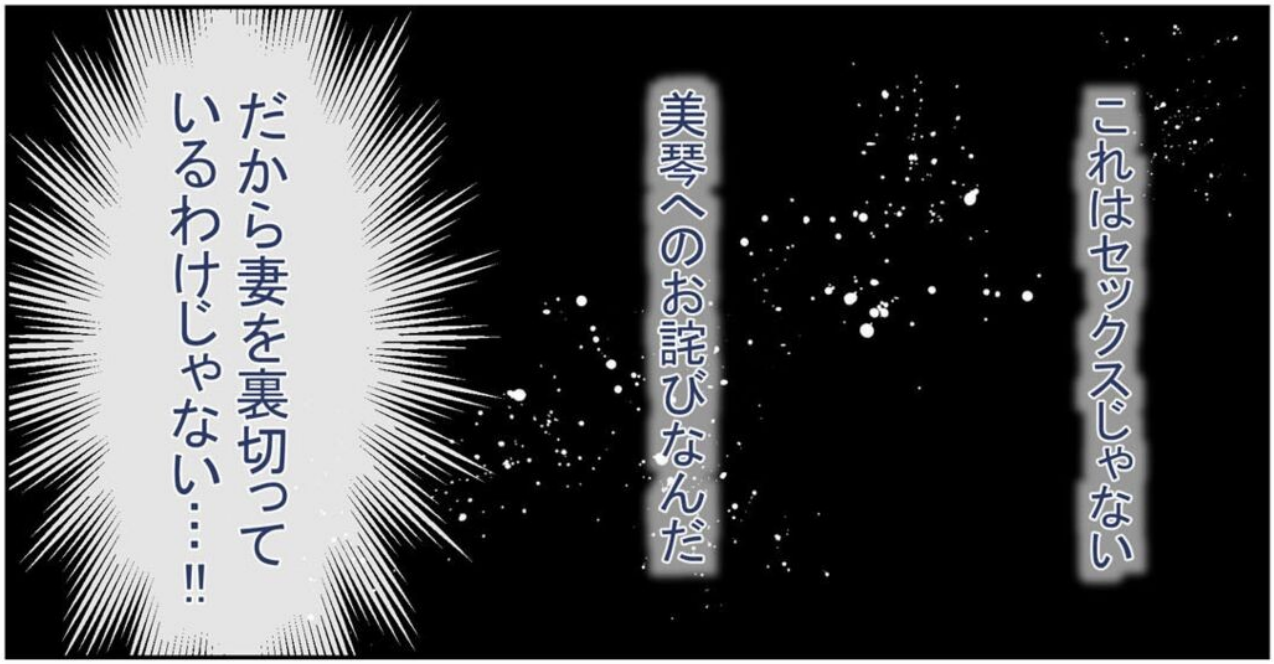
パパぁ…
はやくぅ

あぁんん
なんか変だよぉ
パパぁ…

あっ♡
すごく気持ちいい…
あぁっ♡

尻が…!?

…もう痛くないのか?
はぁ
はぁ
うん
痛くないよ…


これはセックスじゃない
美琴へのお詫びなんだ
だから妻を裏切って
いるわけじゃない…!!

だめぇ…
気持ちいいよぉ…
ここっ違うのにぃ
パパのペロペロ
いいのぉっ……！
あっ
はぁ♡
あっ♡
ちゅぱ
ちゅぱ
ちゅぱ

はぁ
はぁ
パパぁ…
いれて？
きっといれたら
すごく気持ちいいよね…
ゴクンッ
はぁ
い…
いいのか？
むンっ♡
いいよ…
はぁ
もっと
気持ちいいことして
女の子として
わたしのこと
好きになって…っ

はぐうーっ!?
あああっ
ビクッ
ビクッ
くぅっ…
狭すぎるっ!
だが…っ
あが…
パパぁ…苦しい
動かないでぇ…
…ひぃっ
ぴくっ
ぴくっ
はぁ
はぁ
エロいぞ
美琴っ…
ビクッ
ビクッ
ビクッ
あぁん♡
あっ♡
お尻ぃ…
壊れちゃうぅぅ…
あぁぁ…
ん…っんおっ!?

どうした？
気持ちよくなってきたのか？
気持ちいいいいっ
んあぁぁっ…！
熱々みるくで
美琴を満たしてぇ…
くぅ…

パパ出してぇ
一緒にイッてぇ…
美琴もっ美琴もぉ…
あっあぁぁぁぁ…っっ
くぅ……美琴っ…
パパの
入ってきてるぅ
もっと出してぇ…
パパぁ…

カチャッ
カチャッ
ジュ――ッ
あはははは
ふふっ
それでねー
ジュ――ッ
デレデレしちゃって…
パパのバカっ
わたしがちょ～っと
眠っている隙に
浮気するなんて!!
いいもん
それならそれで
いたずらしちゃうから

パパ？
スゥー
…え？
パパ
こっち
こっちだよ
ゴジゴジ…
…あむぅ
ぺろ
ちゅっ♥
っ…!?
気持ちいい？
ぺろぺろ
…美琴
はぁ
ママに
デレデレしてた
罰だよ～
はぁ
あっあのな
美琴
美琴？
起きたの？
ガクン
ぐちゅっ
はぁ
はぁ
え？
いや…
まだだと思うが…

はははっ
どうやら昼間は遊びすぎたみたいで
俺が気づいた時にはぐっすりだったよ
そう
あっそうだわ
ちゅ
ちゅ

ねぇ拓也さん
次のお休みは2人だけでお出かけしましょうよ
たまには拓也さんと2人きりになりたいの

…三咲さんっ
むぅ…パパのおっきくなってる
ぬちゅっ
ぬちゅっ
ぴくっ

わたしのお口じゃなくてママとのデートを想像して…でしょ？
ぶーーん♡♡
いいもん…そんなパパには…
カプッ♡♡

おおう…!?
ベーだっ…ふんっ
カリッ
カリッ
ビクッ
ビクッ

う…みっ美琴…
頼むから…もっもう…
はあ
はあ
ちゅー
ちゅー

んぐおっ!?
ぱっくん
ビクッ

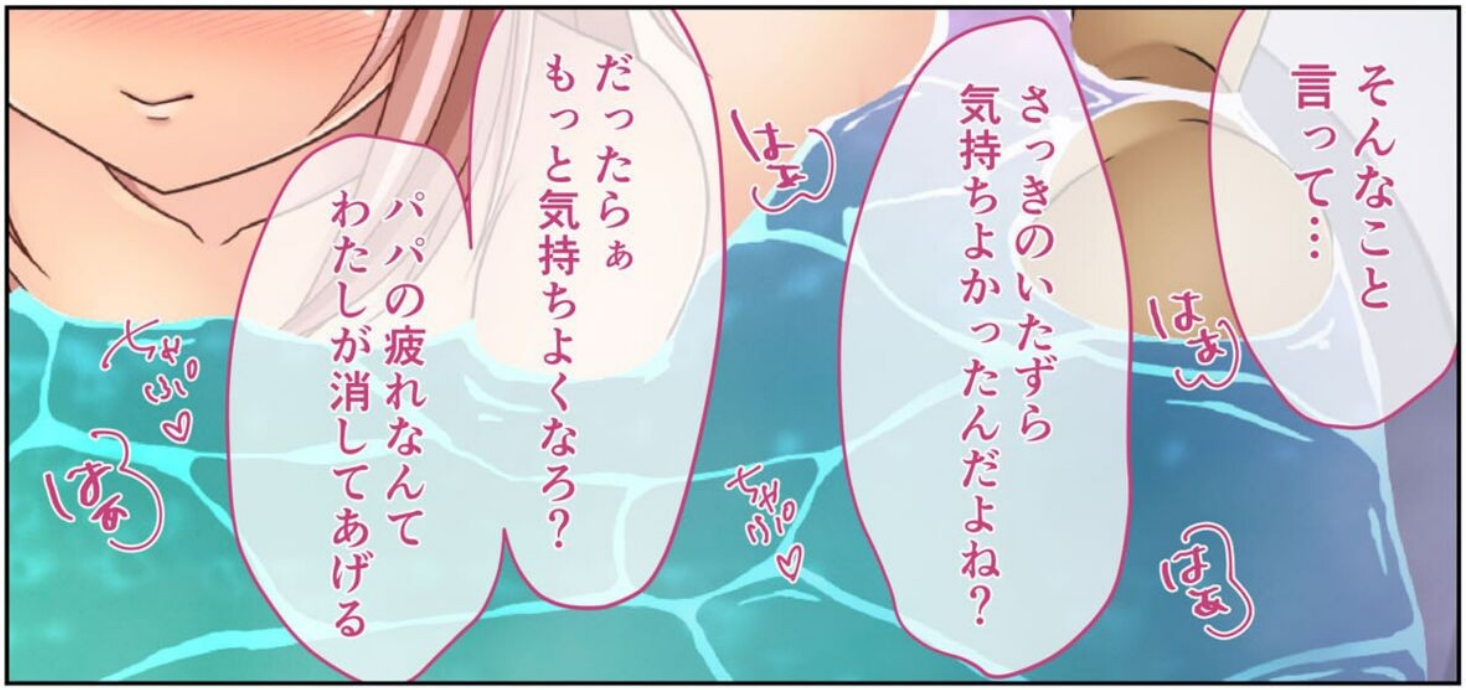
どうしたのっ…!?
あいや…なんでもない
はぁ…
はぐっ
ちゅー
ジュプッ
ジュプッ
ちゅー♡
ビクッビクッ

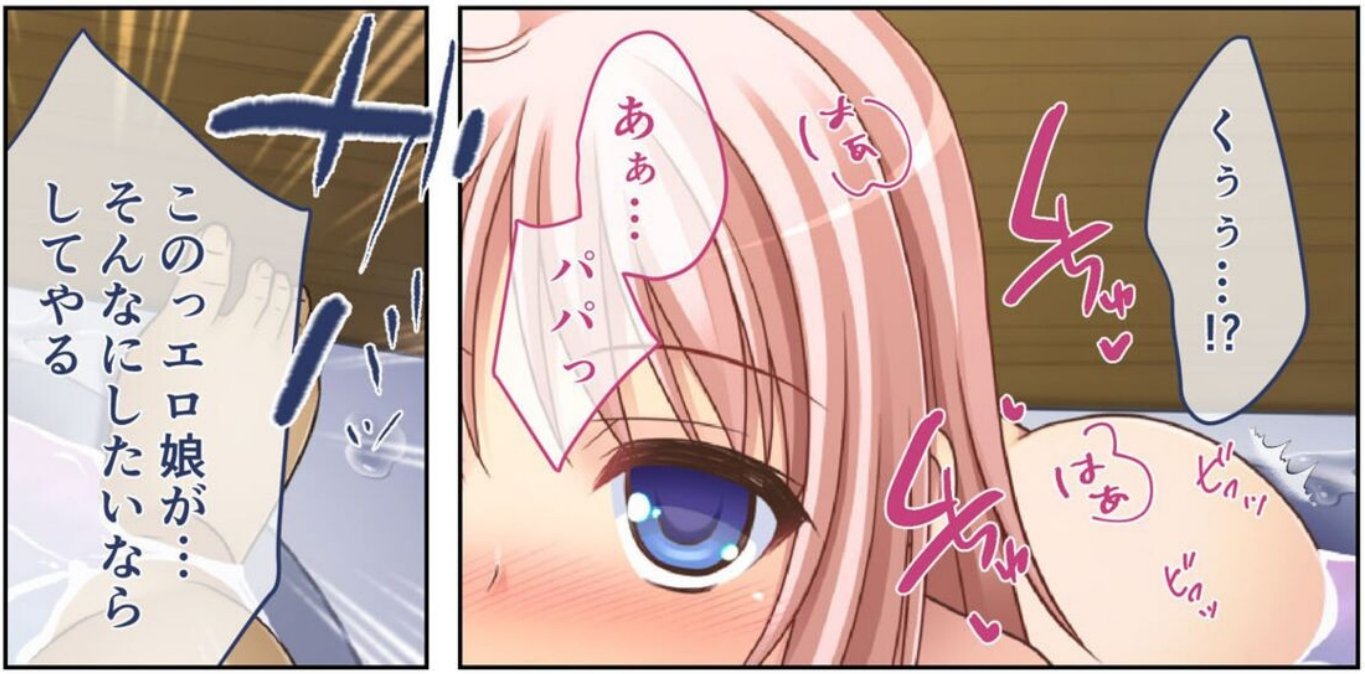
ママになんて
渡さないもん…

パパ
ご飯を食べ終わったら

いっしょにお風呂入ろ♪
ちゃぷっ
ちゃぷっ
…ハァ～
ちゃぷっ
ちゃぷっ
ん？
パパなんだか疲れてない？
疲れたくもなる
この1日でどれだけ美琴に引っかき回されたと…
パパの疲れなんて美琴が吹き飛ばしてあげる
…ん？
すっ
ああ…ありがと…
おうっ!?
はぁ
はぁ
んくっ…
ちゃぷっ

んんっ…
もっと入れて…
すり♡
すり♡
指でクチュクチュってして
はぁ
やめなさい…
くっ
はぁ
クチュ♡
クチュ♡


そんなこと
言って…
さっきのいたずら
気持ちよかったんだよね？
はぁ
だったらぁ
もっと気持ちよくなろ？
クチュ♡
パパの疲れなんて
わたしが消してあげる
クチュ♡
はぁ
はぁ


くぅぅ…!?
クチュ♡
はぁ
ビュッ
ビュッ
クチュ♡
あぁ…
パパっ
はぁ
このっエロ娘が…
そんなにしたいなら
してやる

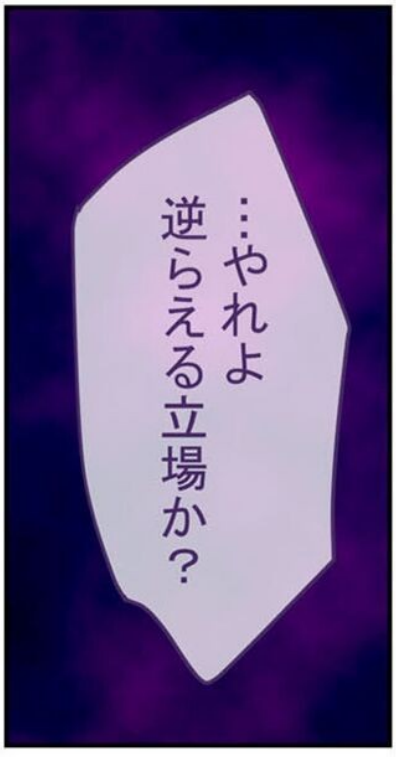
ガバッ
んんっ…
んぅ…
もぞ
もぞ
ぷぁっ…
けほっ
けほっ…
はぁ
パパ気持ちよかったでしょ？
はぁ
はぁ
だから
だからっ
ママとのデートより…
美琴ともっと
気持ちいいことしようよ
三咲に
見つからない
ようにしような…
うっ…
うんっ！
んんっ
んんんんんん…
はぁ
出る……っ…
はぁ
じゅぶぶぶぶ

RIP-Comic
フルカラー
犯されハメ撮りSEXビデオ…
犯された美人処女先生

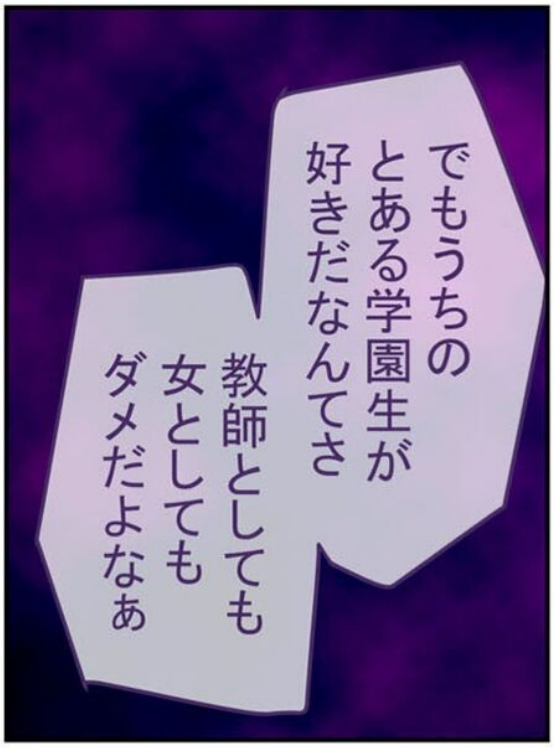
もう1つ…
んんっ
ここっ…クっ…
クOトリスです…
はぁ
しぉ
ぽぁぁぁっ
すごく
敏感なので…
触る時は
気をつけてください…

はいセンセー
質問です
どのくらい
敏感なんです？
つっ
先生ぇ
実際に触って
みせてください

もう…許して…
今ここを触ったら
私い…
イヤッ
触れ♪
触れ♪
ぐぉん
なにしてんだ
早く触れよ

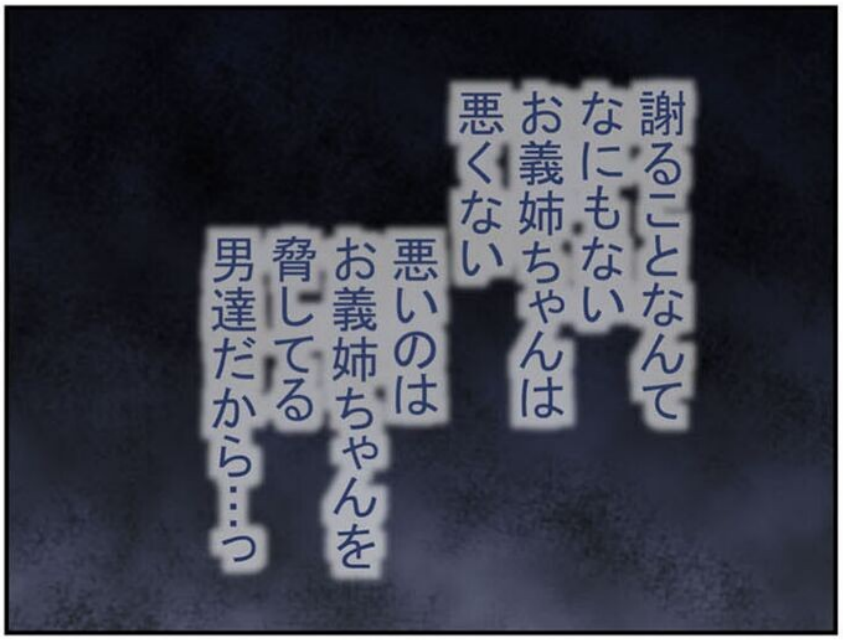

…やれよ
逆らえる立場か？

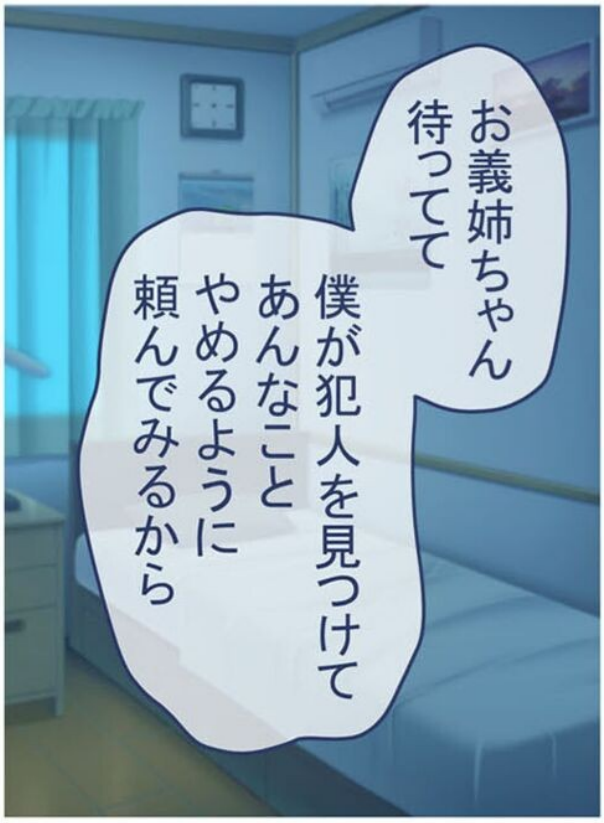
こぉこんな感じにぃ…
とっとても
敏感でぇ…
あんんっ…んうぅーっ!?
はぁ
はぁ
あはははは
はははっ……！
指が止まらなく
なっているぜ
ぽっ
ぽっ
あぁ…ダメぇ…
こぼれて
きちゃうぅ…
クチュ
クチュ
ぬとぉ
はぁ
はぁ
自分から
擦ってんのに
なにを言って
るんですか先生
変態だよなぁ…
こんな変態
みたことないぜ
許してぇ…
もういやぁ…
あっ
あぁっ
あ～
イクッ……
イッちゃう…
あああああんっ……！

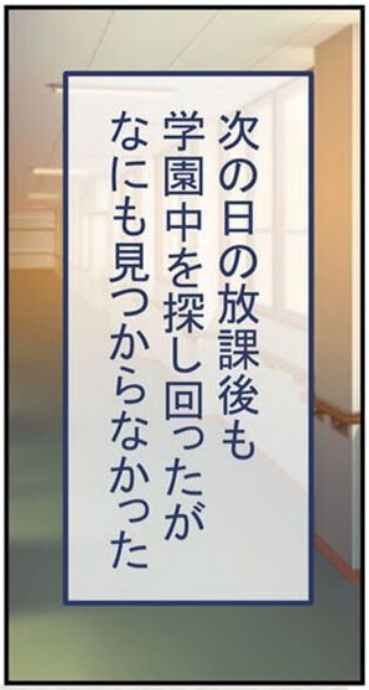

でもうちの
とある学園生が
好きだなんてさ
教師としても
女としても
ダメだよなぁ

あはは
ははっ……！
イッてやんの
好きなやつを
思い浮かべて
んじゃねぇの
ああ…
俺達に弄られている
時よりもドロドロに
なってら
はぁ、
いいわ
はぁ、
びちょ

あっ あっ…
ごめんね……
こんな私
許して
お願い…

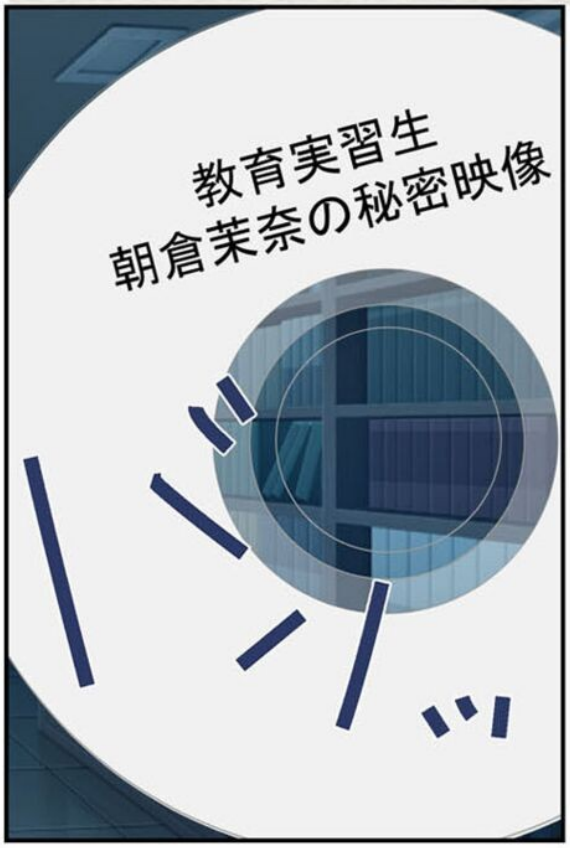

謝ることなんて
なにもない
お義姉ちゃんは
悪くない
悪いのは
お義姉ちゃんを
脅してる
男達だから…っ

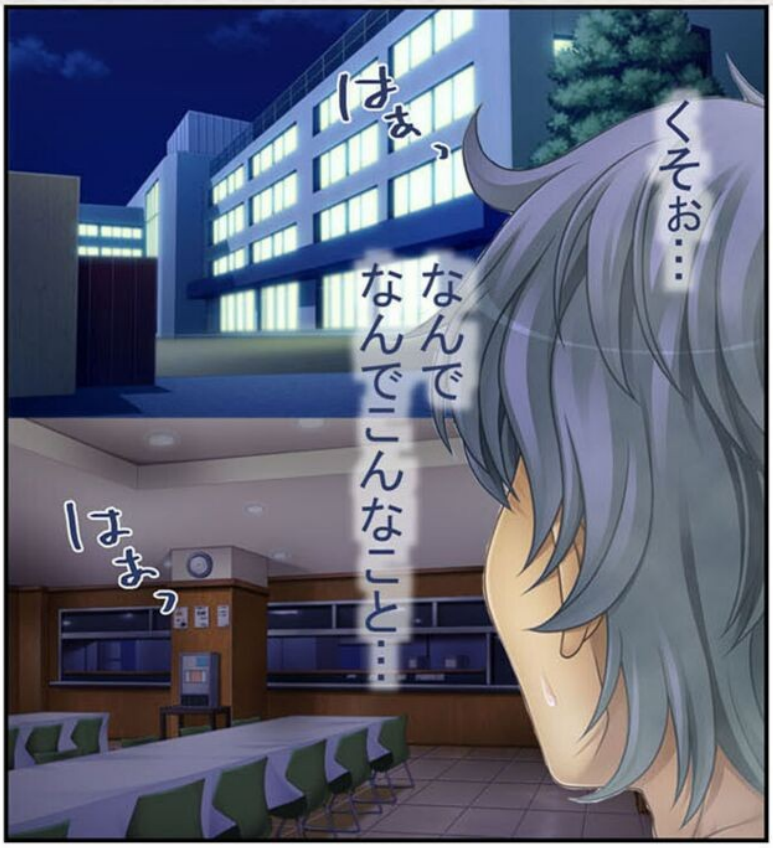

お義姉ちゃん
待ってて
僕が犯人を見つけて
あんなこと
やめるように
頼んでみるから



やあ。送ったDVDは、楽しんでくれたかな？まさかとは思うけど、ヌいちゃった？
お義姉さんが、辱められているようなものでヌけるなら、それはそれだね。
こっちも実用性があってなによりと、お義姉さんのエロビデオ作成に熱が入るってもんだね。
もっとも、そうじゃないから、毎日毎日、学園を歩き回っているんだろうけどな。
ホント、ご苦労様だよ。
そこで、だ。今日は、がんばっている君にプレゼントをあげようと思うんだ。
なにを送るかって？それは、受け取ってからのお楽しみ。
ただ、こんなことになった理由は分かると思うよ。
というわけで、物は君の席に置かせてもらった。中身は言わなくとも分かるよね？
まあ、早く取りに行った方がいいと思うよ。

P．S　これ読んだのが夜だったら、マジごめんね～w





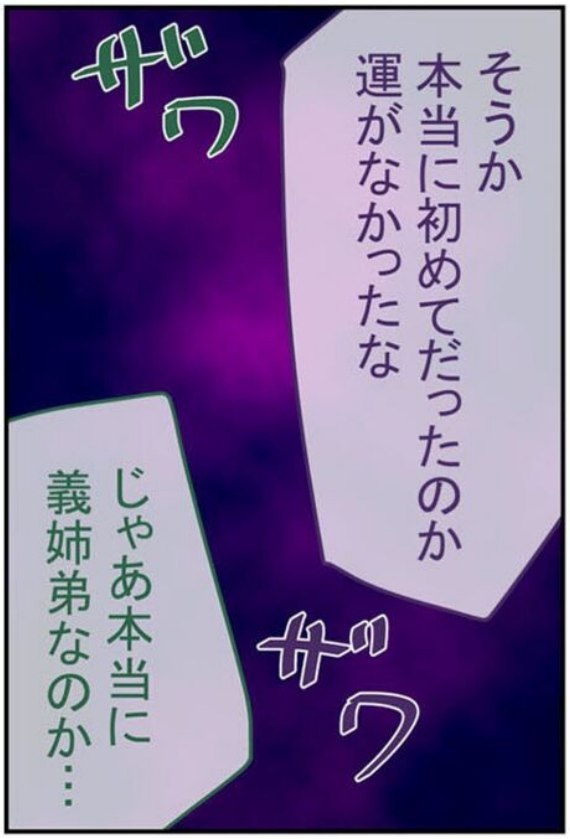
●REC
――いぁいやあああ
あああああああっ…！
なにがいやだよ…？
どうせ
ヤリまくってんだろ
カタカタ
あんなさえない
ヤツの女とか…
ムカツクんだよ
ちぃ違うっ…
優斗くんとは
そんな関係じゃないっ
ふるふる
ぷるぷる
ドン
私は…
義姉なのっ！
義姉？
ウソつくん
じゃねぇよ
いいから
さっさと突っ込めよ
あとがつかえて
んだからさ
ひとっ
いやっやめて
お願いっ
それだけは…

いやっいやあああああ
あああああぁぁあっ…！
ズブブッ…
ぶちっ
——あぎっ……!?
あああああああああ
あああああああああ
あああぁぁあっ…!!
うるせぇな…
処〇じゃねぇんだろ？
突っ込まれただけで
なに叫んでんだよっ

……ん？
ぐぐっ
どうした…？
なんだか
進みが悪くて…
この入れっ……
濡れてなくても
入るだろうがっ

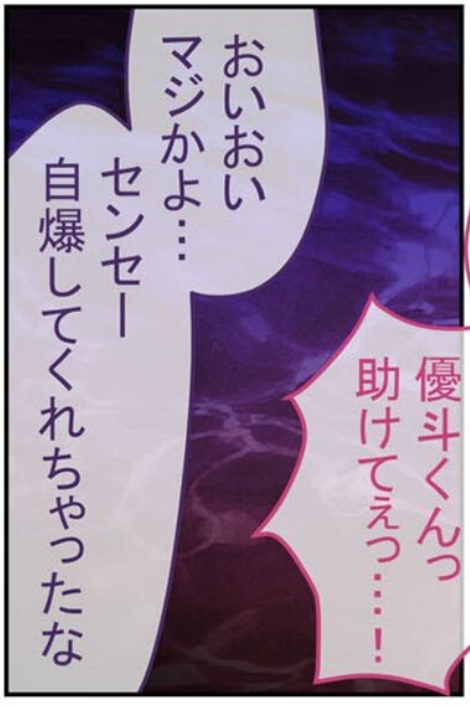
ぎひぃーっ!?
あぐぁっ……
や やめてぇっ…
むい無理い……
こわ壊れっ…
まさか…？

まだってぇ…
私まだってぇ…
うあぁっ!?
カタ
カタ
はっ…

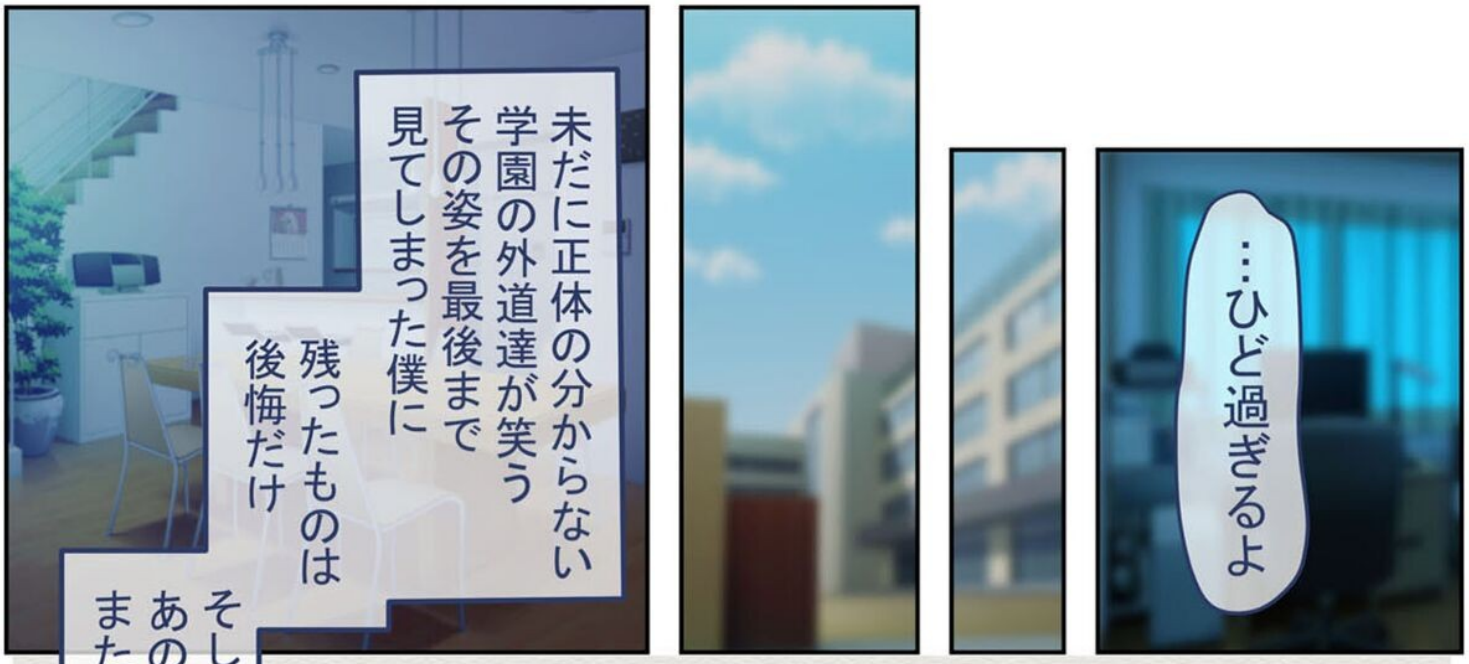

そうか
本当に初めてだったのか
運がなかったな
ザワ
ザワ
じゃあ本当に
義姉弟なのか…

まあそれは
それとして
ここまで
やったんだから
このまま開通
させるぜ
ズッ
ぎゃはあぁーっ!?

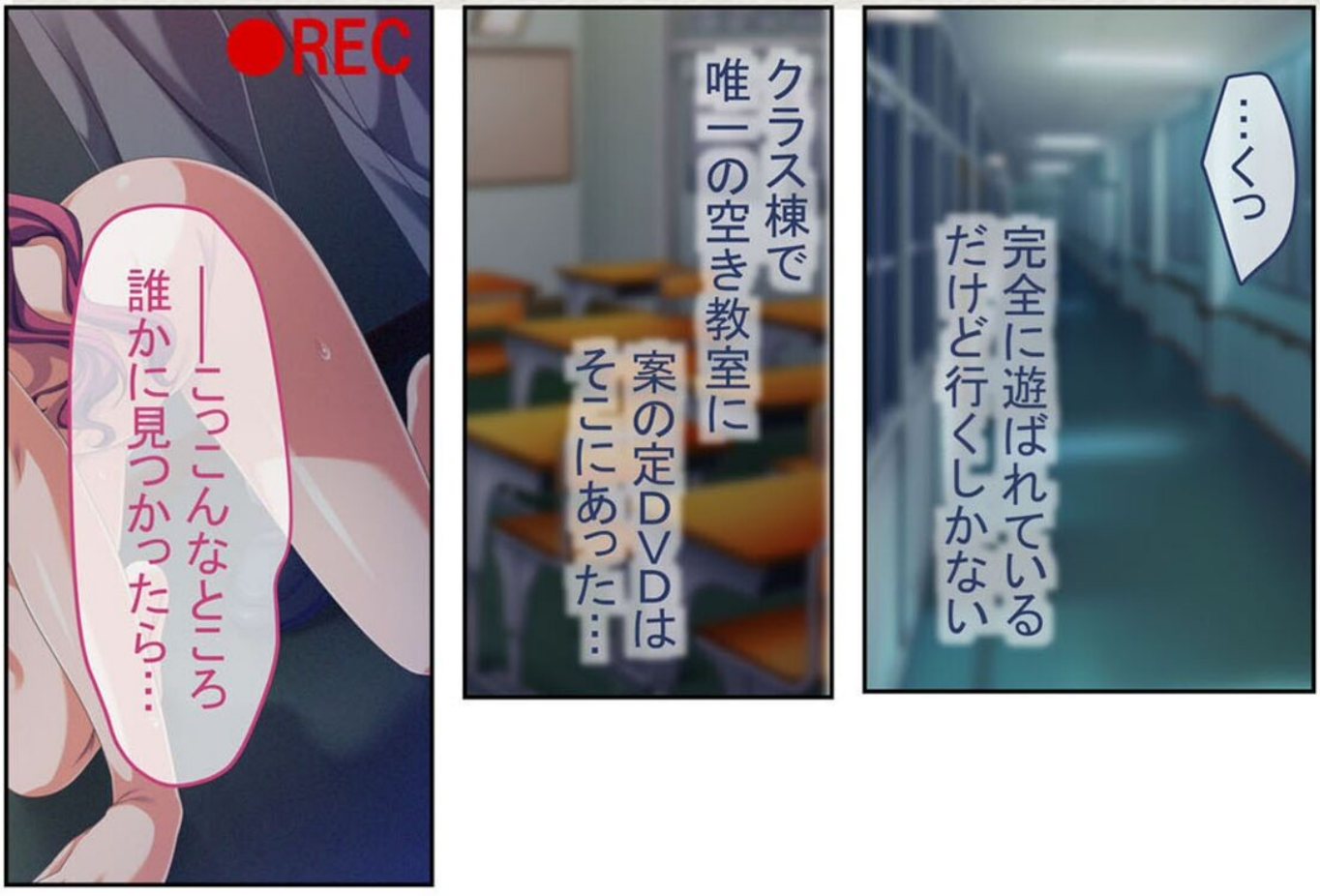
あぅ…あ…
そんなぁ…
私のっ大切なもの…
あげたかったのにっ
優斗くんっ
助けてぇっ…!


おいおい
マジかよ…
センセー
自爆してくれちゃったな

楽し過ぎる
ネタももらえたし
たっぷり犯してやるよっ
変態教師っ
ズブッ
ひぎっ……！
…んぐうううう
痛いっ痛いいい…
おっ
ズブッ
はぁっ
耐えている顔
たまんねぇ
ズブッ
壊れるぅ
壊れちゃう…っ！
くうっ
茉奈ちゃん…
出すぞっ
初めての精液
しっかり腹ん中で
味わえよっ
ゴプッ
ビュー…
あぁっ
やめてぇっ
抜いてっ
抜いてぇえっ…
中はっいやぁっ
いやいやぁあぁあっ……！
ドプゥ
俺もっ
最高っ…



やぁ。お義姉さんの処〇強奪シーンは、楽しんでくれたかい。
昨日は全力で走っていく君を見ながら、笑わせてもらったよ。
それで今日からは、俺達と君でゲームをしようじゃないか。
内容は単純。昨日と同じように、お義姉さんの恥ずかしい姿を
映したDVDをどこかに置かせてもらった。
それを君が探す、そういうゲームさ。
ヒントは今から4日前、お義姉さんが犯された場所は——
例によってそのDVDは放置しっぱなしだ。
君じゃない人が持ち去ったとしても、俺達は責任を負わない。
健闘を祈る…なんちゃって～♪



見つかればいいじゃん
そそ茉奈ちゃんは俺達の雌犬なんだってみんなに教えてあげればいいだけ
ってかなぁにしゃべってんだよ
あうっ
のぞ
のぞ

犬だろ
カチャ
カチャ
はい…分かりました…分かりましたからもう許して…

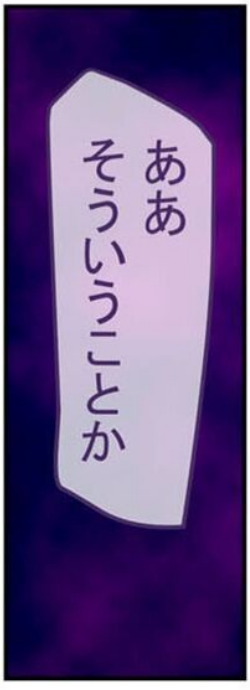
あぐっ!?
ぐぐぐっ

分かってないじゃん茉奈ちゃん
犬って俺の記憶だとわんわんって吠えていたと思うけど?
わっわん…
うう…
わん わん…
グッグッ

誰も通らないなぁ
こんなにも面白いものが
あるってのに
くぅ～んっくはぁ…
あぐっ…くっ…
くぅ～んっ…
はっ
ぶるる
ぶるる
んくっ!?

…ん？
茉奈ちゃん
どうした
そんなに震えて
動きまで
悪くなってさ
なっなんでもない…
ぶるる
…そのだらしない
エロ穴に指つっこんで
グズグズにしたら
正直に言うかな

そんな…
今はっやめて…
そんなこと
されたら…
ハッ
もっ漏れちゃうからぁ
ハッ


ああ
そういうことか

茉奈ちゃんのおしっこシーンかじっくりと……
うーん……
そうだな
あ
面白いこと考えたぞ
茉奈ちゃん
マーキングしてる
とこ見せてくれよ

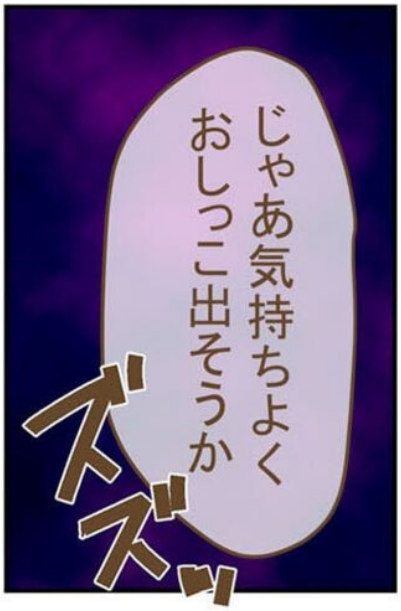
マーキングって……
っ……やっやだ……
犬に便器はないからやれよ
ほら
グイッ
――え？

うは
丸見え
あっ!!

いやらしいね
エ○チな肉ビラ
ヒクつかせてさ
ぴくん
はぁ
はぁ
いっいやぁ見ないで…
下してっ下してぇ……
トイレに行かせてぇっ…
ジタ
バタ
ほらほら
茉奈ちゃん
早くして見せてよ
はぁ
あははっ
がんばれ～
はぁ
やっやだぁ…
離してぇ…
そんなに
出したくないなら
出させてやる
ズブッ
ぷっ
――んぎぃっ!?
ビクビクッ
あーっ
お前っ…！

お尻い壊れう…壊れ…
うえっ…
ぬっ抜いてえぇ…
違うぅ…そこ違うっ…
ズズッ
ズズッ
違う？
ア○ルセッ○スは
ちゃんとした
性行為だよ

そんなの知らないっ
もおやだぁ……
おしっこするぅ…
するからあっ
やめてぇ
ガタ
ガタ


じゃあ気持ちよく
おしっこ出そうか
ズズッ

そんなのぉ…
無理いっ…
ズズッ
無理じゃない
無理じゃない
茉奈ちゃん
気持ちいいって
思えばいいんだよ

RIP-Comic
フルカラー
ヤれちゃう先生に
強制種付け！
～女教師の弱みを握ってやりたい放題～

玲子先生、おはよう
ひっ……
は、離して……
もうあんなのは嫌っ……
時間もないんだから
昨日みたいな事はしないよ
……信じて、
いいのね……？
もちろん
大人しく命令に
従っていれば、
酷い目には合わせないよ
こ、これでいいの……？
よし……
そろそろ舐めてよ
そんな……
こ、これを舐めるなんて……
ん……ちゅ、れろ……
先生、口じゃできないって
言うんなら、違う穴を
使わせてもらうだけだよ
そ、そんな……

ん、ん……じゅるる……
れろ……れろ、れろ……ん、
んぅぅ……れろ、れろれろぉ……
はあ……気持ちいい
よし、そろそろ咥えて
んぅっ……！
く、咥える……！？
……そんなに犯されたいのか？
玲子先生、俺から
視線を外しちゃ
ダメだからね？
それが――
玲子先生の初めてを
奪ったペニスだよ
ん、んぅ……ちゅ、
ちゅぷ、ちゅ……ん、
んふ……ちゅぷ、ちゅる、
ちゅ……ん、んんぅ……
そのまま続けて
……っ
ん、ちゅぷ、
ちゅ、ちゅりゅ……
んふ、ちゅぷ、ちゅっ……
くぅうっ！

くぅっ。
たっぷり出てるよっ
んぅ、んんうっ……
んん、んんっ……
ほら、早く飲んでよ
んうぅぅっ……！？
んうっ、んんぅっ……！

飲め
ん、んん……
ごく、ごく、ごく……

まあ、迷うまでもないか
さて、どうしようかな
んくうううぅぅぅ……！？

くくっ。
俺にパイズリして、
濡らしてたんだ？
ん、んくぅっ……
う、嘘よ……
んうっ……
そ、そんな筈、ないわ……

あ、ああっ……!?
お、お願い、下ろしてっ……
これじゃ、外から見えちゃうっ……
んうっ、んっ、んぁあっ……
ほらほら、
静かにしないと見つかるよ
くくっ。
そんなに締めつけられたら、
動かずにはいられないよっ
んくっ、んんうっ……
ダメぇっ……窓が揺れてる、
見つかっちゃうぅっ……
んくっ、んうっ、んぁうっ……!
ーーんはぁあっ……!?
大きな声を出さなければ
大丈夫だって
ほら、もっと頑張らないと
声が外まで聞こえるよっ
玲子先生さあ。
この状況に興奮してるでしょ?
あんっ、あっ、
んあっ……そんな事、
言われてもっ……
あんっ、ああっ……
んっ、んんうっ……
そ、そんな訳、
ないじゃないっ……
んうっ、んくっ、んんうっ……

こんな風に、突き上げられても、感じてないんだっ？
グチュッ
グチュッ
グチュッ
ジュプッ
んくっ、んうっ……感じてる、筈がないっ、んうっ、んくっ……気持ちよくなんて、ないいっ……んくっ、んうっ
だったら、もっと激しくしても平気だよね？
グチュッ
グチュッ
グチュッ
あひぁぁあっ……！？
あんっ、んあっ、ああっ……ちがっ、あっ、んはっ、はあっ、あんっ
ジュプッ
もうそろそろ、出すぞっ
ズクーン
ズクーン
ジュプッ
ジュプッ
あっ、あっ、嫌っ、中は嫌ぁっ、抜いて、抜いてぇっ……！
くぅっ……！？な、何だこれっ……！？
出すぞっ、中に、出すぞっ！
あんっ、あっ、ああっ、嫌ぁっ、中は、もう嫌ぁぁあっ……！

あぁぁっ……
す、凄いっ……
あ、あああっ……
また、出てるぅ……
嫌、嫌ぁ……
ふう。
気持ち良かったよ、
先生
まだ
終わりじゃないからね
これからも
犯しまくってやる
……っ

……
――青戸先生
俺は……そんなに
頼りなく見えますか？
そ、そんな事は……
お昼休みに、生活指導室に来てください。
ご相談したい事が……あります
ええ。
ありがとうございます
調子に乗りやがって……
でも、そう都合よく
いくと思うなよ？

キーンコーン
カーンコーン
ガラガラ…
――きゃっ！？
先崎くん、どうしてここに……
くうっ！
嫌、離してっ……！
誰かっ……！
無駄だよ。
授業が終わったばかりなのに、
こんな所にまで来る人は居ない
ガチャッ
あ、あぁぁぁっ……！
また、いきなりぃっ…
ん、あぁっ
んぁぁっ……
お願い、抜いてぇ……
あ、んぅ、あぁぁっ……
ふ～ん、
抜いて欲しいんだ？
でも、先生のここは
悦んでるみたいだけど？
ほら、ほらっ
グチュッ
グチュッ
ジュプッ
あ、んあっ……
あ、あぁっ……これから、
人が、来るのっ……だから、
お願いだから、抜いて……っ
は、あぁっ

青戸先生、もういらっしゃいますか？
――――っ！？
んっ、く、ううっ……！？
くっ……！？
……あれ？
声がしたと思ったんだけどな……
……くく。見つかりたくなかったら我慢しなよ？
んうっ！？
う、んうううっ……
ふ、うう……んううっ
仕方ない……ここで待つか
くあぁっ……違うわ、そんなつもりなんて……
ん、うあぁっ
俺に犯されたこの場所でっ、橘先生とセックスでもするつもりだったのかよっ
こんなにアッサリと濡らしちゃって。この淫乱
はあ、うあっ……
ど、どうして……
は、あぁっ
これから来るのって橘先生でしょ？
グチュッ
ジュプッ

……ほら玲子先生。橋先生に声でもかけてやったら？
……青戸先生、中にいらっしゃるんですか？だったら、返事をしてくれれば良かったのに
――あ、あの……！相談の件は、もう大丈夫になりましたから……あ、ありがとう……ございました……
ん、はぁあっ……だから、橋先生には、関係、ないって、はぁっ、ぁん……言ってるじゃないですかっ……んぁっ
関係なくなんてありませんっ
は、ぁ……た、橋……先生……
え、えっ……！？い、今の声……っ
グチュッ
グチュッ
グチュッ
……どういう事ですか？
た、橋先生には……関係のない、事ですからっ……
開けてください、青戸先生っ
ジュプッ
俺は！……俺は……少しでも、力になりたいんです
ですから……ね？ここを、開けてください

そろそろ、本気で犯してあげるね

はひぃっ……はっ、はぁっ、はっ……待って、お願い、もう少しだけ待ってぇっ……ぁあ、あはぁっ……あ、んあっ、ああっ

ジュプッ

グチュッ

……青戸先生。さっきから何をしているんです？

もう結構ですからっ！早く、そこから居なくなって！

……っ

……そう、ですか

あぁっ、あっ、あんっ、あんっ……は、ああっ、あぁあっ……ひゃんっ、あはぁっ、んあぁっ……あんっ、きゃんっ……！

ほら先生、もっと声を抑えないと、下の階まで聞こえちゃうよっ！

ジュプッ ジュプッ

グチュッ

あぁあっ、あんっ、ああっ、んはぁっ……お願い、もっと、ゆっくりぃっ……ひゃんっ、声が、止まらないっ……あんっ

そんな事言って、激しくされた方が嬉しいくせに

グチュッ グチュッ

ほらーーこんな風に、さっ！
あんっ、あっ、んはぁっ……
違うの、違うのぉっ……嫌なの、
本当は、嫌なのにぃっ……
あんっ、あっ、あぁっ……ひゃんっ
嫌なのにーー
気持ちいいんでしょ？
玲子先生は、
犯されるのがーー
気持ちよくて堪らないんだよ
やぁっ、あんっ、あっ、
ああっ……嫌、こんなの、
嫌ぁっ……あんっ、あっ、
んぁっ、あっ、ああっ……！
せっかく来てくれた
橘先生を帰すなんてね。
助かるチャンスだった
かもしれないのにさ
だって、だってぇっ……
あんっ、あっ、ぁあっ、
ひゃんっ……こんなの、
知られたくなくてぇっ……
あんっ、ああっ
今日も、
中出ししてやるからなっ
あっ、あぁっ、
嫌、嫌ぁっ……
中はもう、嫌ぁあっ……！
嫌じゃないだろ、
正直に言ってみなよっ

言え！精液くださいって、言ってみろ！
くぅうっ……ほら、出すぞっ！
嫌、嫌ぁっ……お願い、抜いてぇっ、あんっ、あっ、ああっ……やめてぇえっ……！
あっ、あぁっ、ああっ……！？嫌、嫌ぁあっ……！中出しでイクのは、もう嫌ぁあぁあっ……！
これに懲りたら、誰かに相談しようなんて思わない事だね
ジュプッ
ズクン
グチュッ

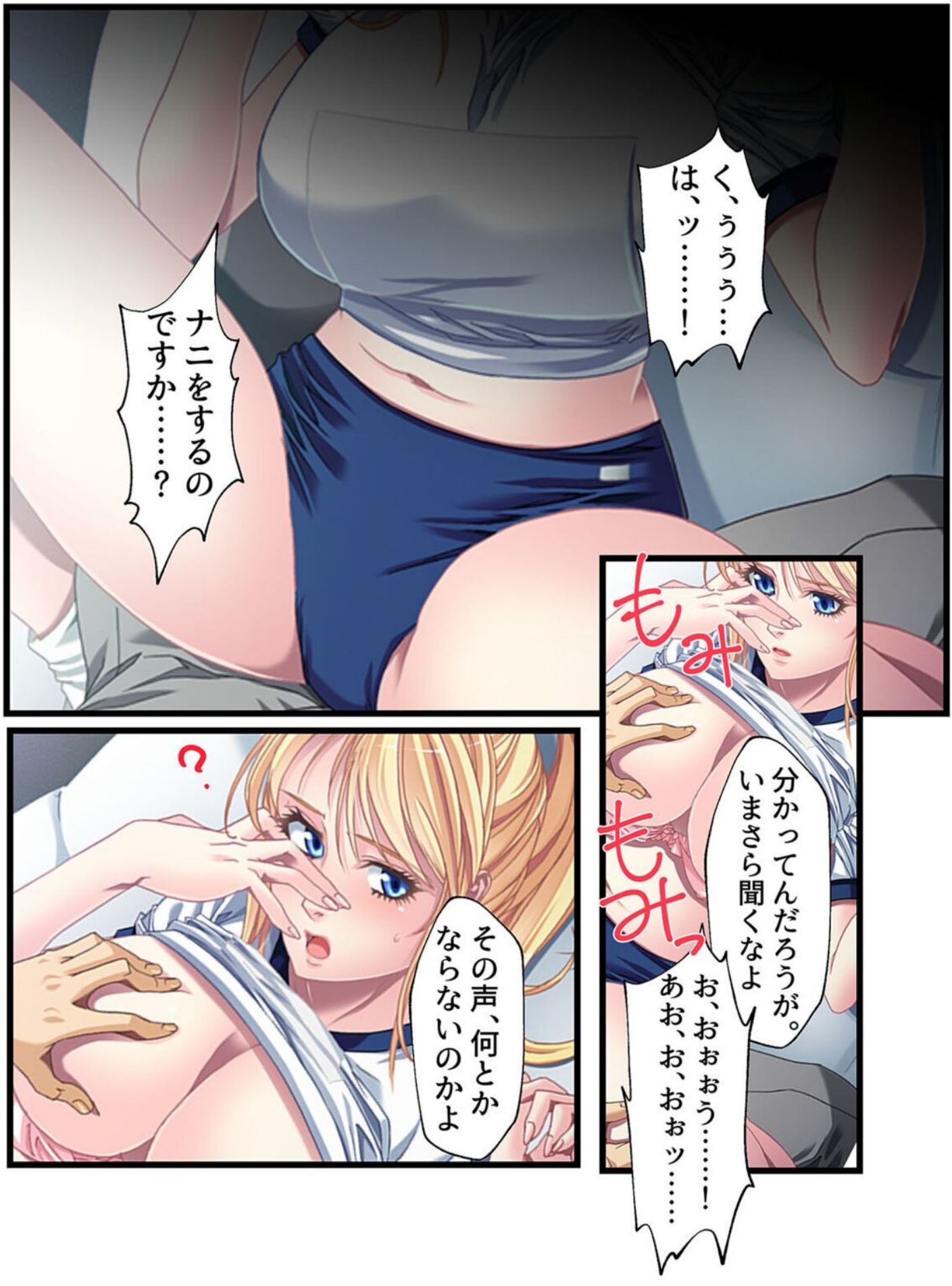
なあ皆、ちょっと聞きたいんだけどさ
玲子先生が眼鏡を外した姿を、見た事ある奴いる？
それがどうしたんだ？
実はさ、玲子先生って眼鏡を外したらーー

お高い金髪JKに
電車で執拗に痴漢したら
発情したったw
いなり
美人留学生と
コスプレハメ放題えっち
RIP-Comic
フルカラー

あ、あの……。
んく、んんんん
ト、トイレ…
いきたい、です…！
ほら、バケツの
中にしちまえよ
no！　こ、こんな
トコロでは、
ムリです…ウ…！
早いトコ出すか
引っ込めるかしろよ
ん、んんん
んんんん……

コレ、好きなんだろう？
ほら、旨そうに舐めろよ
く、ふうううっ……ん、んく、う……！
ひ、はぁぁ……あ、あ、ううう……
しゃるるっ
漏らしちまったな…
小便の匂い、
まき散らかしやがって
うっかり呟いた
言葉に同意するかのように
彼女はちいさくうなずいた
たまんねぇな…
ハァハァ

明日の昼休み、
また可愛がって
やるよ
体操着を持って、
体育館に来い
は、はい…
…ッ……！
翌日昼休み。
体育館まで向かうと、
シェリルはすでに
入り口辺りで佇んでいた。
体操着に
着替えて、
マットに寝ろ


く、ううう…
は、ッ……！
ナニをするのですか……？
もみ
分かってんだろうが。いまさら聞くなよ
もみっ
お、おぉぉう……！
あお、お、おぉッ……
？
その声、何とかならないのかよ

あ。
あんッとか、
ひゃぁんッ…
…みたいなの、
出せねえの？
ああ。
HENTAIコミック
のような、声……！
そんな、
ワタシなんかが…

スプッ
は、ふぁ……！？
やりゃ、
できるじゃねえか
んんんん！！
あ、はくぅぅぅぅ

おあッ、あ、あはふうううううう……！
スペルマ、ナカじゃないいいいいいい……！
ビュッビュッ。

シェリルは、教室へ戻り、何食わぬ顔で黒板を見つめていた
机の下でこっそりスマホを操作し、メッセージを送る
“渕部駅の南口に来い。
俺の家で可愛がってやる”

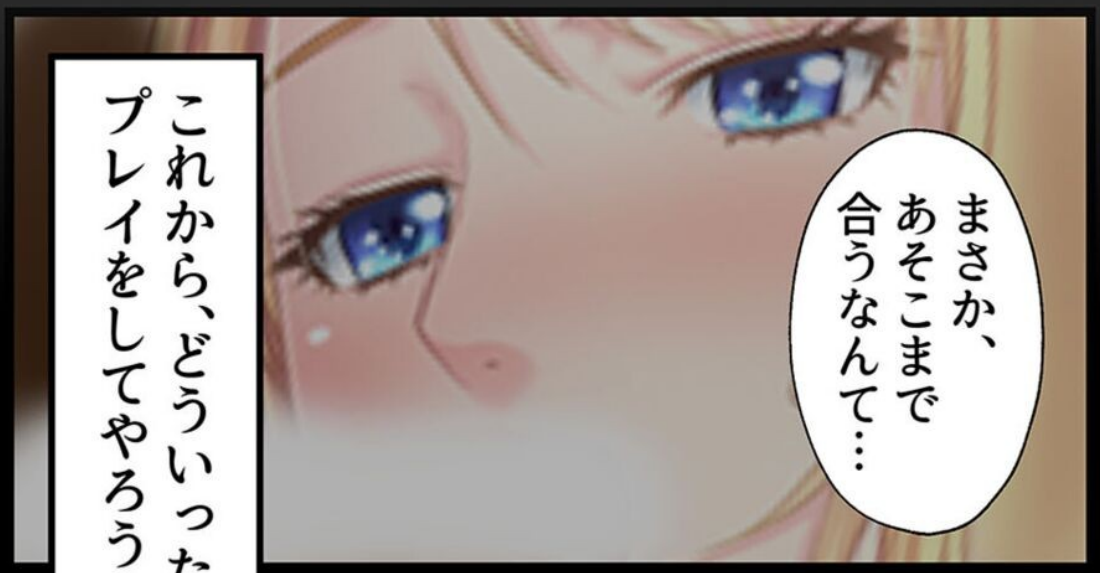
シェリルと連れだって最寄り駅から帰宅し、無言で部屋に通した
Ｊａｐａｎｅｓｅ ｏｌｄｓｔｙｌｅ！ワタシ、はじめてでス！
本棚からＡＶのパッケージを取り出してじっと見つめる
ワタシ、コレずっと気になっていて…
こういうのみるとムラムラする…ｙｏｕも、そうでしょ…？
ＡＶ観てるだけじゃ満足しないだろ。アソコが疼いてるんじゃないか？

下着脱いで、俺の上に乗ってこいよ
おくちのナカであばれてまひゅウ……。
喉と舌でぎゅっとするから、イイこにひて……？
ちゅぱ
ん
しゅるる

もっとヨクなりたかったら、正直に言え
ワタシ、HENTAIコミックみたいなこと、サれたかった
んぶっ
ヒクヒク
んんんっ♥
くっそ…
…もう……！
ッは、アクメ飲精ひゃひゃいこうれすううう……！

んぷ
んぷ
スペルマミルクぅ
うぅぅ……あ、あは
びゅくどくって
おくちいいいいい！！
んあああ♥
ある意味での“はじめて”を
奪えたことが、
とてもおおきな満足感だ
これからも、それを
たくさん味
あわせてやるよ。

――あれから、ふたりで
俺のコレクション
を楽しんだ。
勿論、いろいろな
意味でな


まさか、
あそこまで
合うなんて…
これから、どういった
プレイをしてやろうか

©アンモライト
©アパダッシュ
©アパタイト
©アメノムラクモ